

電話交換機 仕様書

1	物件名称	電話交換機
2	品質・形状・寸法 又は型式	別紙のとおり
3	グリーン物品 の指定	指定しない
4	数 量 (単価契約の場合 は予定数量)	別紙納入仕様書による
5	納入期限	令和7年(2025年)1月31日
6	納入場所	横須賀市神明町1番8 (横須賀市立総合医療センター)
7	特記事項	別紙のとおり
8	契約方法	総価契約
9	支払方法	納入後、一括払い
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	連絡先	民生局健康部市立病院課 吉田 電話 046-822-9991

指示事項

グリーン物品	上記で指定がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品を選定し、納品すること。 方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照してください。
--------	---

電話交換機
納入仕様書

民生局健康部市立病院課

本仕様書は市立総合医療センターに納入する電話交換設備機器の搬入、据付、設計、配線通線、設定、試験に関するものである。

1. 調達範囲

1. 1 調達の目的

令和7年3月1日の横須賀市立総合医療センター開院にあたり、電話交換設備を使用するために、機器の調達、据付、設定、調整を行うものである。

1. 2 本調達機器の数量等

構内交換機(PBX)	1台
内線電話機(一般)	215台
内線電話機(多機能)	36台
TKEE ケーブル	1式(必要数量見込むこと)
EBT ケーブル	1式(必要数量見込むこと)
その他院内固定電話網敷設に要する物品	1式

なお、詳細の仕様及び要件については「資料1 機器仕様(別紙)」を参照すること。

1. 3 納入場所

横須賀市神明町1番8 横須賀市立総合医療センター

1. 4 納入期限

令和7年1月31日とする

上記期日までに、機器の搬入、据付、設計、配線通線、設定、調整、試験を行い、注文者の検査を受けるものとする。

今回調達する電話交換設備は令和7年2月1日から運用できることとする。

2. 電話交換設備納入の要件

2. 1 機能要件

(1) 交換方式

制御方式：蓄積プログラム制御方式

通話方式：IPスイッチング方式、PCM時分割方式

冗長構成：一重化/二重化

処理装置：64ビットマイクロプロセッサ

中継方式：・個別着信方式・追加ダイヤルイン方式

- ・PBX ダイヤルイン方式・グループマスターテレホン方式
- ・着サブアドレス呼出方式・INS ネットダイヤルイン方式

(2) 構内交換装置収容回線数等

種別	機能仕様
外線(デジタル方式) チャンネル数 使用サービス	PRI 69ch(23ch×3 回線) INS1500
外線(メタル回線) 内 FAX 回線 内直通回線	16 回線 内 10 回線 内 6 回線
内線(スマートフォン内線化) チャンネル数 使用サービス	FMC 方式(IP 接続) 46ch フレッツ網(プロバイダ無しプラン)
内線電話機(多機能)	36 台
内線電話機(一般)	215 台

- ・「資料 2 システム図 電話設備概要(別紙)」は本調達に含まれる範囲とそれに関連するものについての概要を示したものである。
 - ・配線作業については、横須賀市新市立病院建設工事(以降、建設工事)で用意する天井内ラック及び空配管を利用できる。建設工事ではボックスまでの用意となるため、コンセントパネル、RJ14(6 極 4 芯)もしくは RJ12(6 極 6 芯)メスロコネクタの取付け作業を含むこと。
 - ・機器の設置場所、電話機および電話コネクタの設置場所については「資料 3 電話設備設置図(別紙)」を参照すること。
- なお、各階の配線をする必要がある電話コネクタの数量は以下の通りである。

階層	電話コネクタ(個)
1 階	114
2 階	45
3 階	58
4 階	22
5 階	22
6 階	21
合計	282

- ・各々の機器の仕様および要求される機能については「資料1 機器仕様（別紙）」を参照すること。
- ・機器の運用及び設定にかかる内容については注文者と協議のうえ決定するものとする。
- ・本調達において納入される機器は、接続性確認後、機能する状態で引き渡すこと。
- ・院内移動端末(別途調達)は Apple 社 iPhone (iOS) を利用する想定とし、スマートフォン内線化により院内内線端末として 350 台が稼働するものとする。
- ・院内移動端末のナースコール連動の実施におけるナースコール機器側との機器の接続、設定、調整、試験も本調達に含むものとする。
- ・ナースコールと連携する院内移動端末は 60 台とし、ライセンス料等を入札価格に含めること。
- ・機器、ソフトウェアに関して、仕様に含まれる連携、サービスに必要な物品は入札参加者の独自提案とし、入札価格に含めること。
- ・回線事業者との電話回線の契約に必要な手続きの代行、情報の提供を行うこと。

2. 2 作業要件

- ・本調達において導入される機器の搬入、据付、設計、配線通線、設定、調整、試験に要する全ての費用、これ以外で仕様に定める機器の機能を発揮させるために必要な物品、作業にかかる費用については本調達に含まれる。
- ・現場作業をするものについては電気工事の建設業の許可を持つこと。
- ・現場作業の施工の技術上の管理をつかさどる主任技術者を配置し、注文者へ報告すること。
- ・本調達における作業の一部を外部の第三者に委託する場合は、事前に市担当者の承認を受けた上で、供給者の責任において本仕様書に定める事項を遵守すること。その際、調達の全部もしくはその主たる部分の調達を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- ・供給者は適切かつ円滑に作業を進めるため、注文者と適宜協議、打ち合わせを実施するものとする。
- ・現場作業における工程、作業内容を熟知した責任者を配置し、注文者へ報告すること。作業について問題が起きた場合、疑義がある場合及び調整が必要な場合には当該責任者はただちに注文者と協議を行い、解決に努める

こと。

- ・契約後、EPS 内等に入る機器の物量、配置、電源についての情報、機器架台の設置のスケジュール等の整理を行い、建設工事の受注者及びその他の関係者と事前調整を行うこと。
- ・供給者は現場作業開始の前までに、当該作業内容がわかる図面、作業工程表等を作成し、注文者及び説明が必要な関係者に対しての説明を実施すること。
- ・納入場所である横須賀市立総合医療センターは現在建設工事中である。本調達における納入場所での現場作業は原則として建設工事が完了した後の下記の期間に行うものとする。

令和6年11月15日～令和7年1月31日

必要に応じ注文者、建設工事の受注者、その他の関係者と作業についての調整を行うものとする。

- ・原則として休日（休日を定める条例（平成元年横須賀市条例第10号）に規定する休日等（以下「休日」という。））は作業を行わないこと。
- ・現場での作業時間帯は、原則として8時00分から17時00分とすること。
- ・作業内容、作業工程の都合等により、作業時間の延長、休日作業の実施については、注文者と協議すること。
- ・敷地周辺で開催される行事に配慮し、作業日時を調整すること。
- ・作業を認めている期間及び日時においても、注文者の指示により作業日時等を制約することがある。その場合、供給者はこれに従わなければならない。
- ・病院本棟は免震構造となっているため、リニアック棟と本棟をつなぐ渡り廊下部分については変位量に応じた配線余長（設計想定では4.5m程度）をとること。
- ・建設工事で処理が済んでいる区画貫通部分を配線のために一時的に破壊する場合、供給者の責において復旧を行い、作業前後の記録を写真で残すこと。復旧方法については事前に建設工事の受注者と調整すること。
- ・各種作業の際は、建設物、各設備への破損等については、十分注意すること。なお、万が一、供給者の責めに帰する要因にて注文者及び第三者に対する損害が発生した場合は速やかに注文者に報告するとともに、供給者の責において復旧作業を実施、もしくは復旧にかかる費用を負担すること。
- ・機器納入後に取り扱いに関する教育訓練を指定する日時に実施すること。

2. 3 検査

- ・ 注文者が要請する立会試験及び検査を実施すること。
- ・ 本仕様に規定する設備仕様を満足し、かつ、設備の機能及び正常稼動を確認することをもって検取引渡しとする。
- ・ 検査完了時に以下の書類を提出すること
 - (1) 取扱説明書
 - (2) 配線図
 - (3) 系統図
 - (4) 納入機器リスト
 - (5) 回線構成図
 - (6) 機器設定表(検査完了時)
 - (7) 機器・配線試験結果報告書

上記提出書類は紙書類 2 部及び CD-R 等媒体 2 部を提出するものとする。

3. その他

- ・ 本件施行にあたって、本仕様書に明記なき事項については「公共建築改修工事標準仕様書 電気設備工事編（令和 4 年度版）」（国土交通省大臣官房営繕部監修）、内線規程他、電気通信事業法及び総務省令に定める技術基準に準ずるものとする。
- ・ 本件を通じ知り得た情報については、外部者へ漏らすことのないよう十分留意し、他の目的に利用しないこと。なお、納入完了後についても本項目を遵守すること。
- ・ 本設備引き渡し後、1 年以内に発生した設計、制作、調整、施行上の理由による障害については、無償にて速やかに修理、取替を行うこと。
- ・ 本仕様書に記載のない事項については、両者協議のうえ決定するものとする。

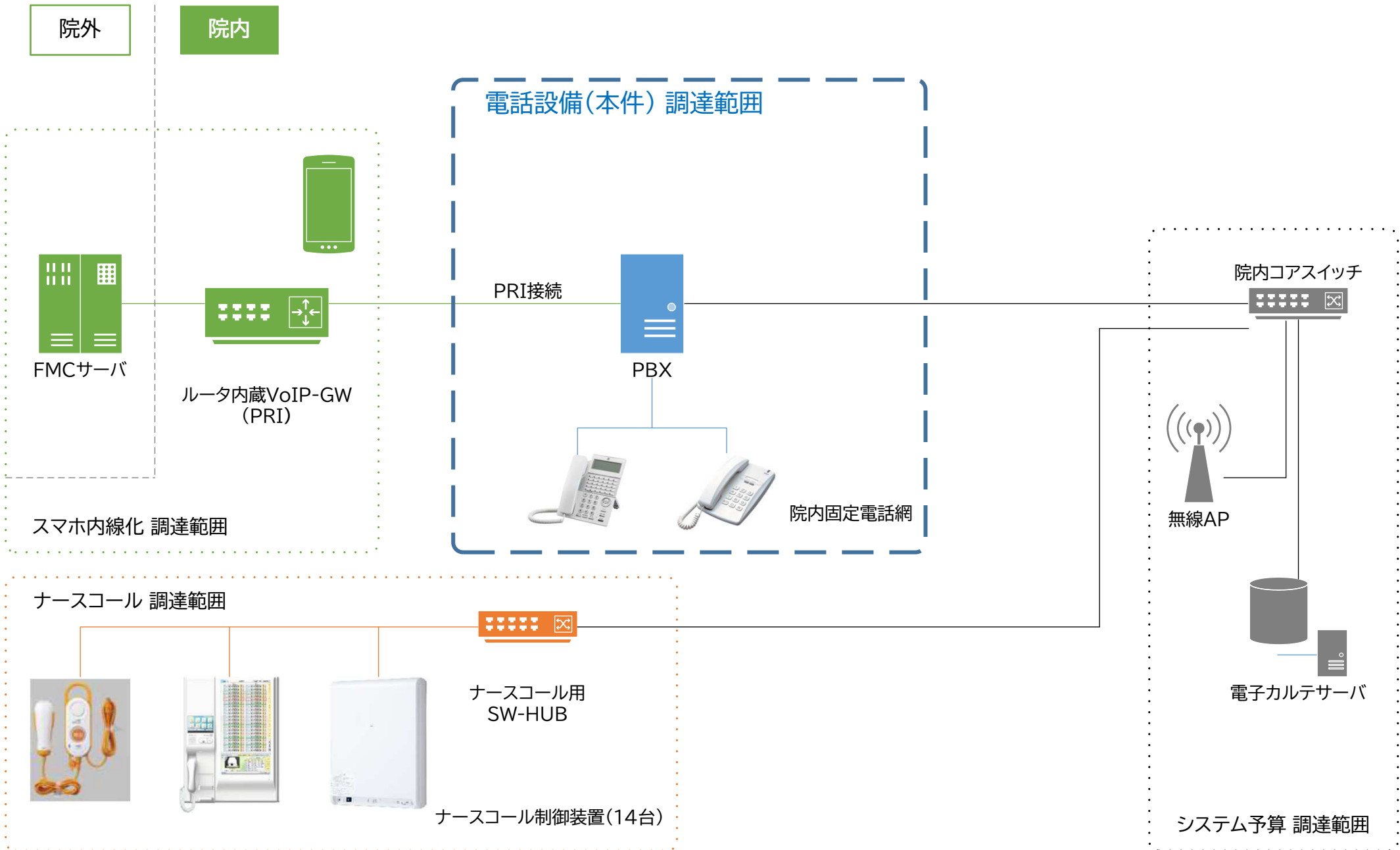
資料1 機器仕様

1	電話交換機仕様
	電話交換機は、(1)内線相互通話 (2)内線と外線間通話を行うことを主な目的とする。 本電話交換機、構内交換設備に関する技術基準および関係法令、規格等を満足するものとする。
1-1	外線収容
1-1-1	INS1500回線を3回線以上収容できること。
1-1-2	アナログ回線を16回線以上収容できること。
1-2	内線収容
1-2-1	アナログ回路を220ch以上有し、うち215chを収容すること。
1-2-2	デジタル回路を48ch以上有し、うち36chを収容すること。
1-2-3	外部FMCキャリアのIP回線用にIP内線ライセンスを350本以上含めること。
1-2-4	外部FMCキャリアのIP回線は、NTTドコモ オフィスリンク、KDDI ビジネスコールダイレクト、ソフトバンク ホワイトオフィス、日病モバイルの何れでも対応可能な機種であること。
1-3	ナースコール連携
1-3-1	アイホン社 ナースコール Vi-nurse [型番 NLX-3XE] と連携する機能を有すること。ナースコール制御装置の数量は14台とする。
1-4	AC100V±10%で動作すること。
1-5	構造
1-5-1	基本モジュール+拡張モジュールについて高信頼性を確保し保守点検が容易な構造とする。
1-5-2	柔軟な拡張性を有し、内線最大800ポート、外線最大200ポートまでの拡張が可能なこと。
1-5-3	使用部品は、欧州 RoHS 指令に適合し、有害物質を定められた閾値以上含有していないこと。
1-5-4	周囲温度 0°Cから40°C、相対湿度 10%から90%(結露しないこと)の範囲で正常に動作すること。

2	内線電話機端末 機器仕様
2-1	内線電話機 (多機能)
2-1-1	機能ボタン数は30ボタン以上とし、他に保留、転送、フッキングの固定機能ボタンを有すること。
2-1-2	LCDディスプレイは全角16文字×5行の表示が可能で漢字表示にも対応し、バックライト付きであること。
2-1-3	バックライトは白と青の2色を選択可能であること。
2-1-4	外形寸法は200mm(W)×300mm(D)×100mm(H)以内とする。
2-2	内線電話機 (一般)
2-2-1	保留、転送、フッキングの固定機能ボタンを有すること。
2-2-2	外形寸法は180mm(W)×250mm(D)×100mm(H)以内とする。

[資料2 システム図 電話設備概要]

横須賀市立総合医療センター 電話関連設備概要図



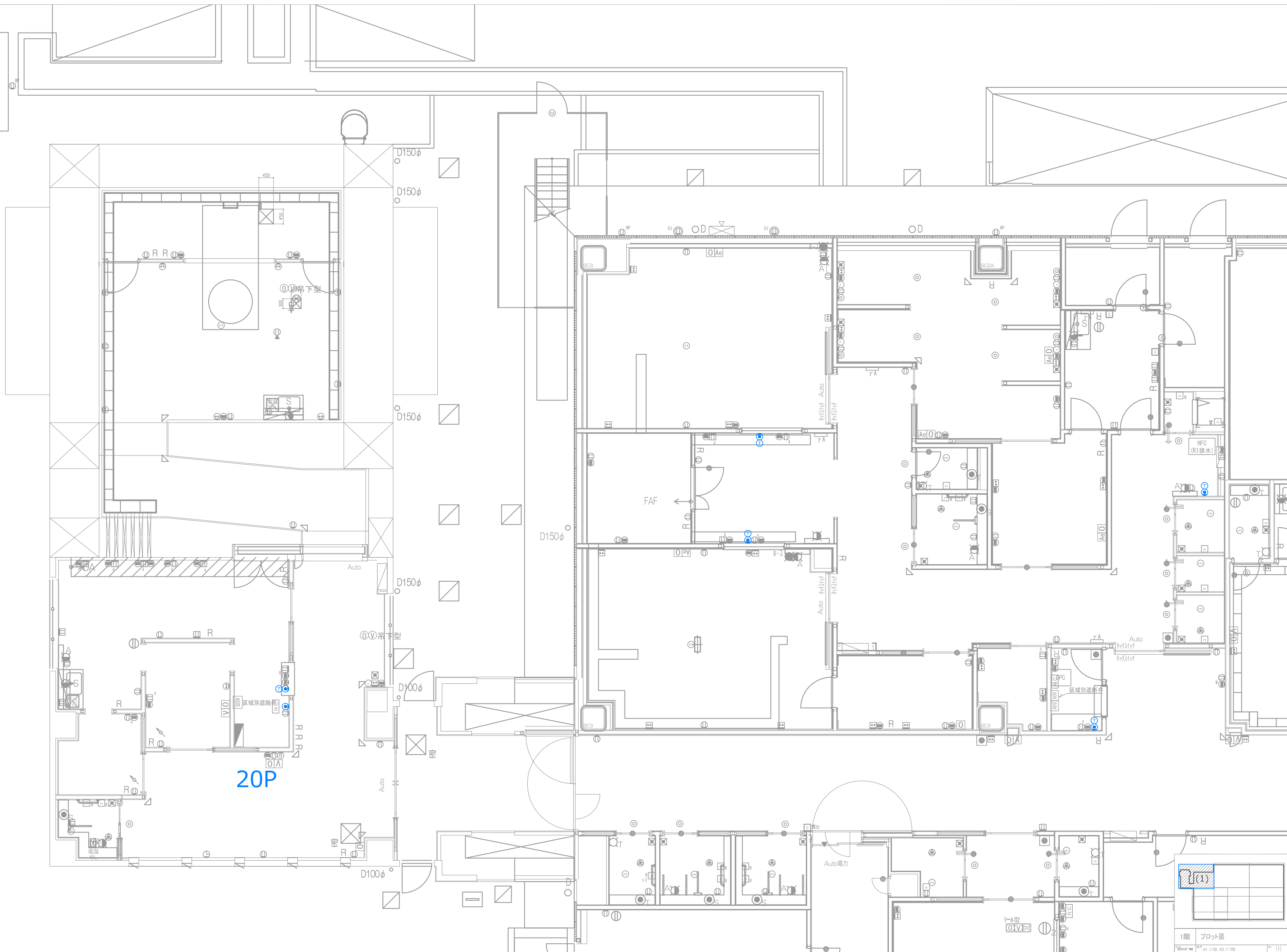
資料 3 電話設備設置図

は縦ルートとして使用できるEPSを表す。

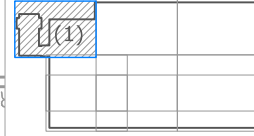
〇〇Pは建設工事内で設置する端子盤内で、
電話設備用として想定しているスペースを表す。(参考)

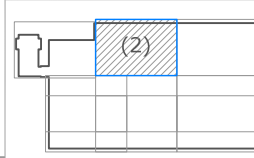
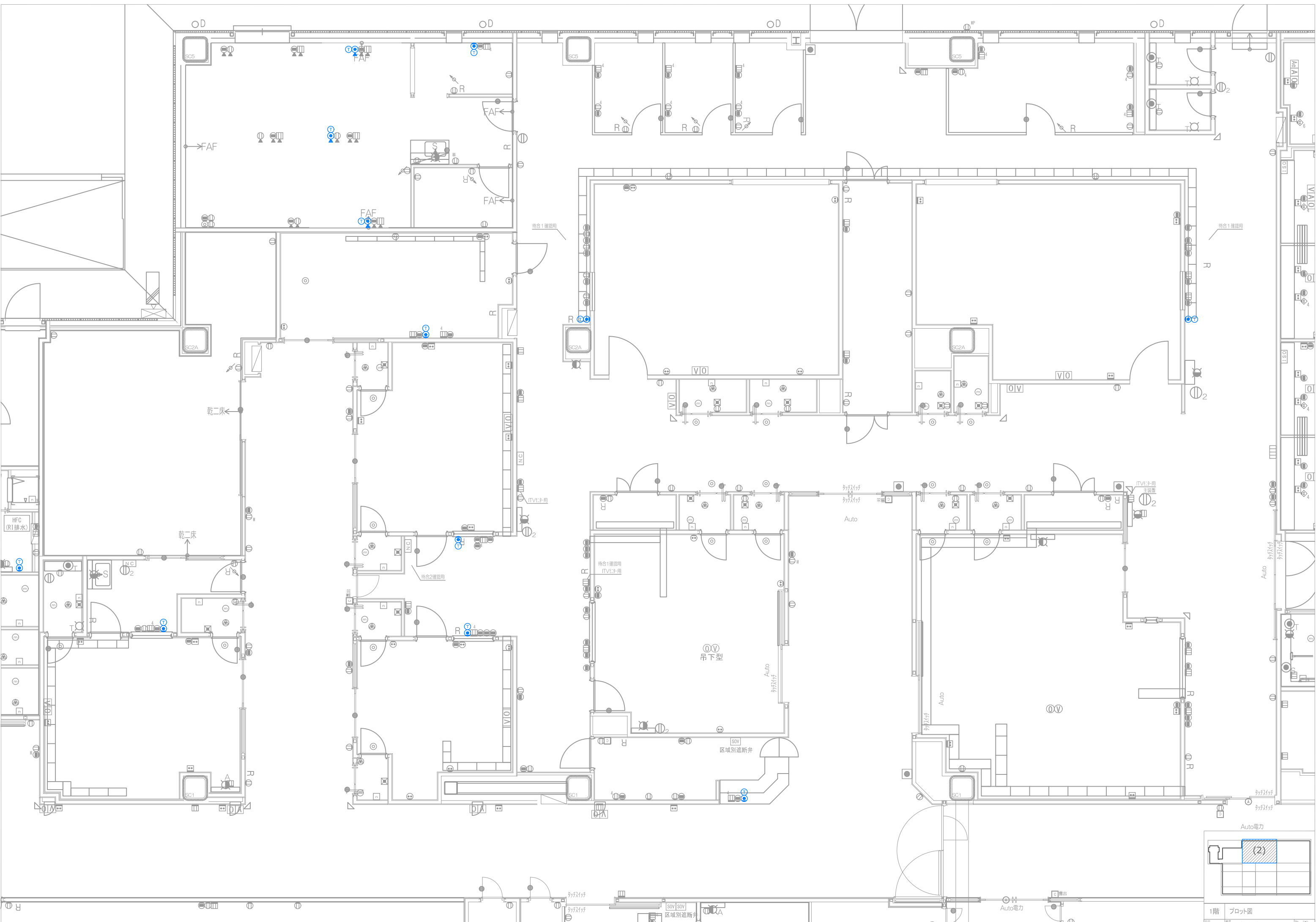


凡例	
●	電話用モジュージャック(壁)
●	電話用モジュージャック(床)
○	内線電話機(一般)
◎	内線電話機(多機能)
□	縦配線ルート(EPS, MDF, PBX位置)
nP	青数字nPは端子盤内スペースを示す
1階	フロア全体図
00000000	A1:1/200, A3:1/400

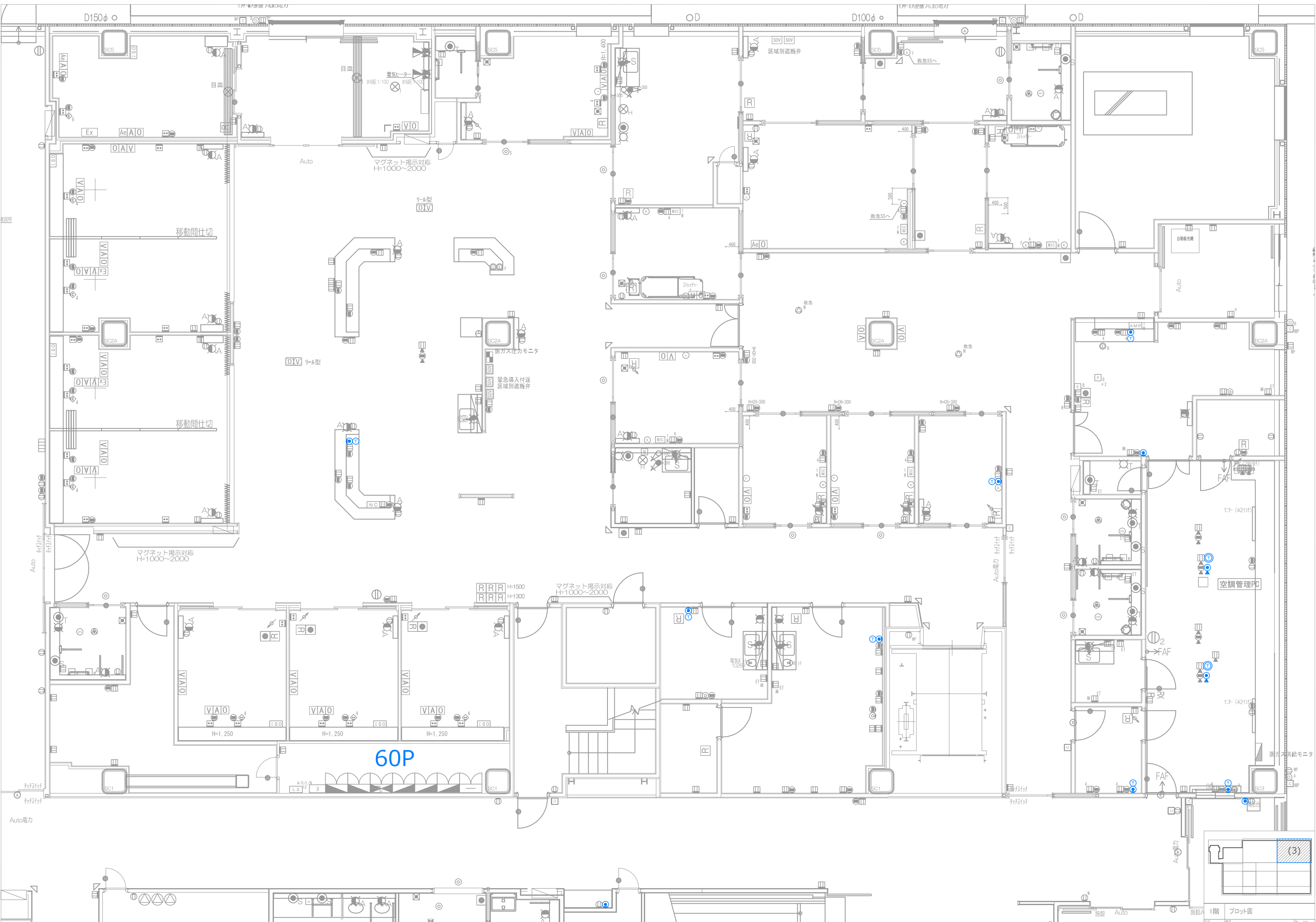


20P





1階 プロット図
1/50 A3: 1/100



60P

Auto電力

1階 プロット図

図例 A1:1/50, A3:1/100

(3)



Auto電力

Auto電力

防炎センターへ (時間外)
守衛室へ (日中)

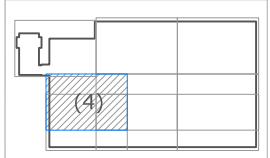
RX R

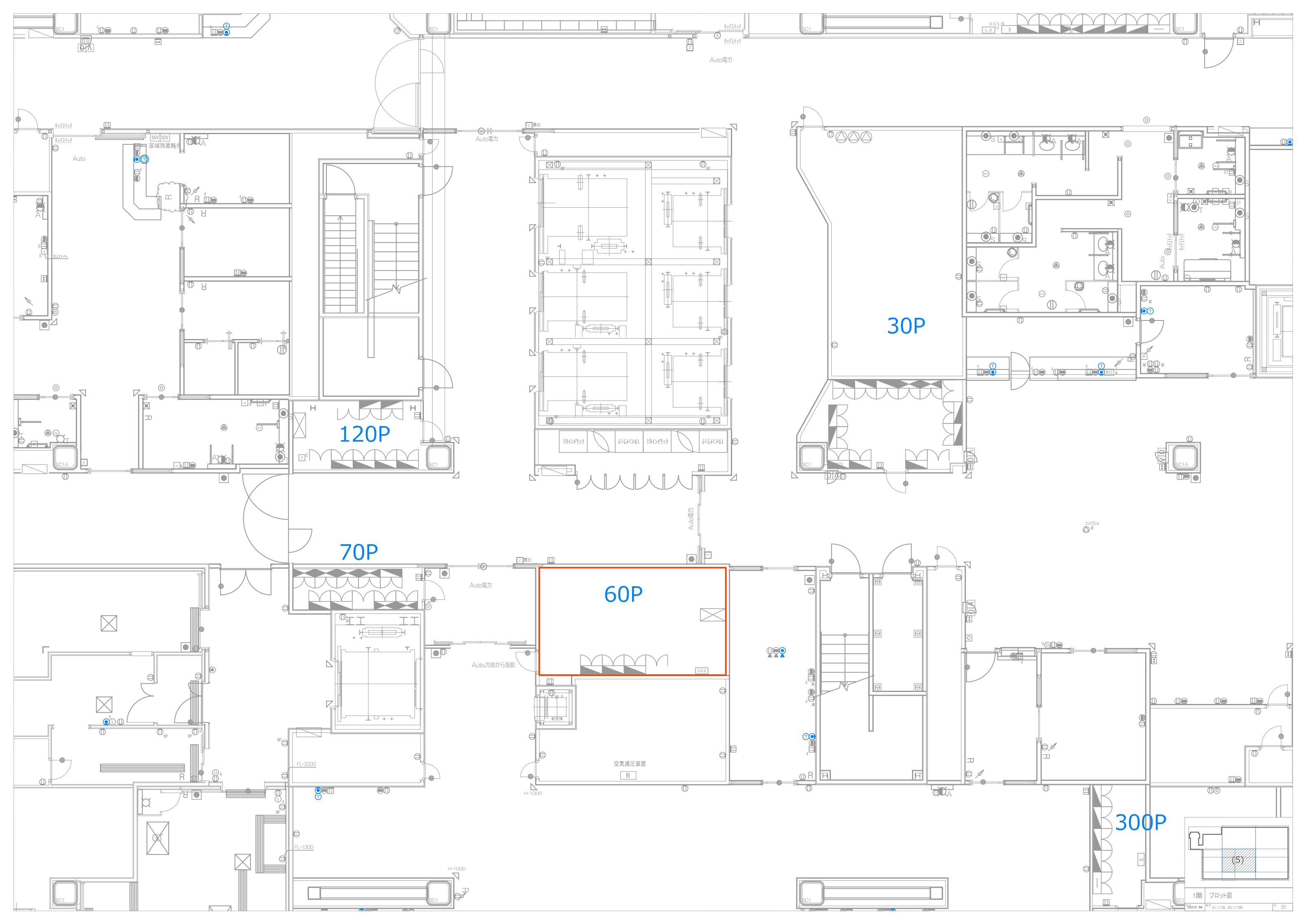
FL-2100

事務室へ

導出先：防炎センター

相互式 (10A) 7階
事務室へ
ダブ外消火操作A 1基





Auto電力

Auto電力

Auto

区域別遮断弁

120P

70P

60P

30P

300P

空気減圧装置

R

Auto内側から捲錠

FL+2000

FL+1300

H+1000

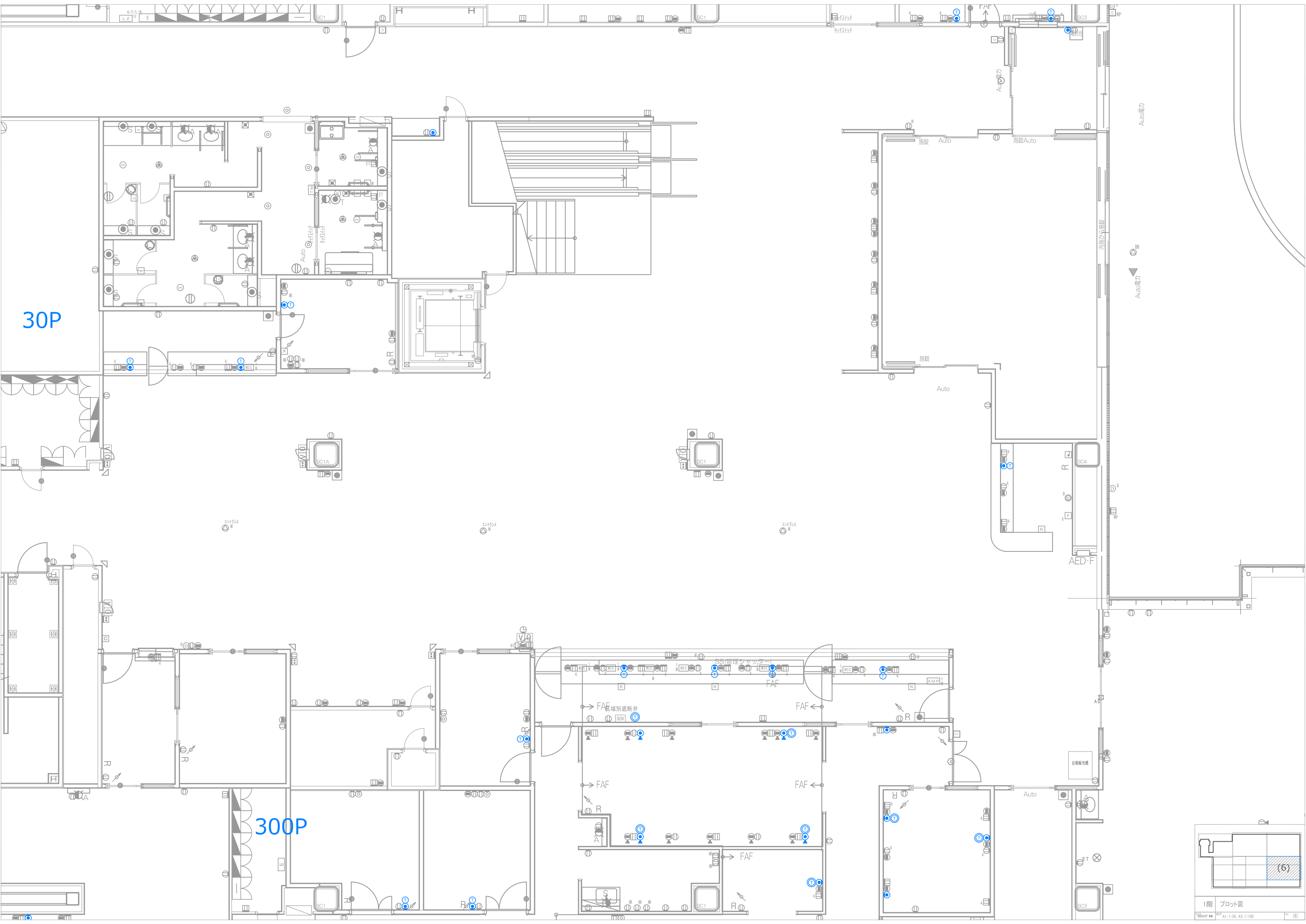
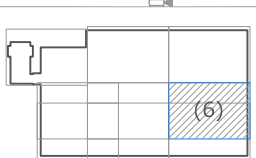
1階 プロット図

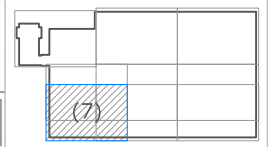
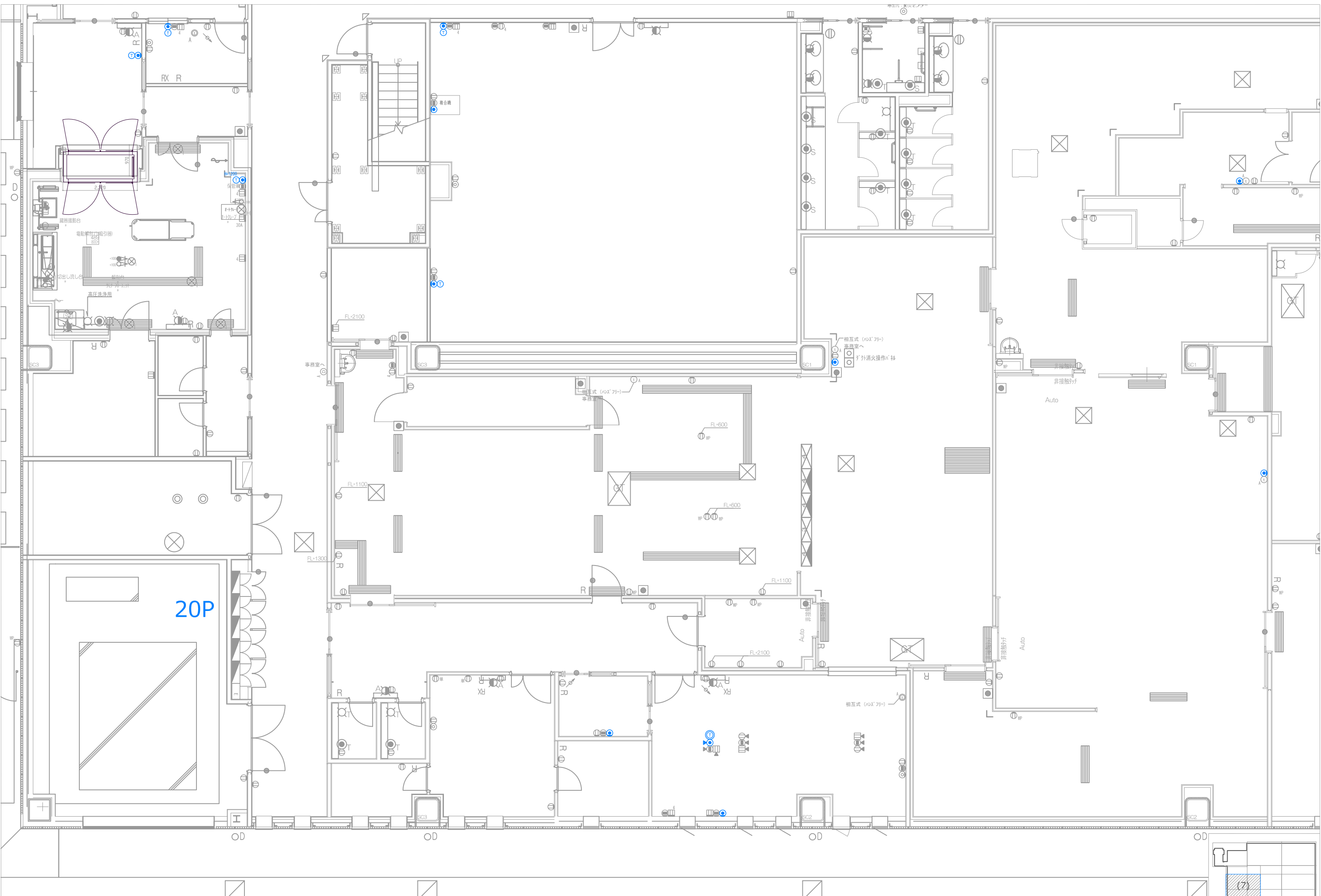
A1:1/50, A3:1/100

(5)

30P

300P





70P

60P

300P

Auto電力

Auto内側から施設

空気減圧装置

FL+2000

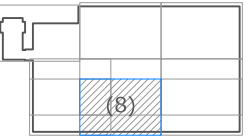
FL+1300

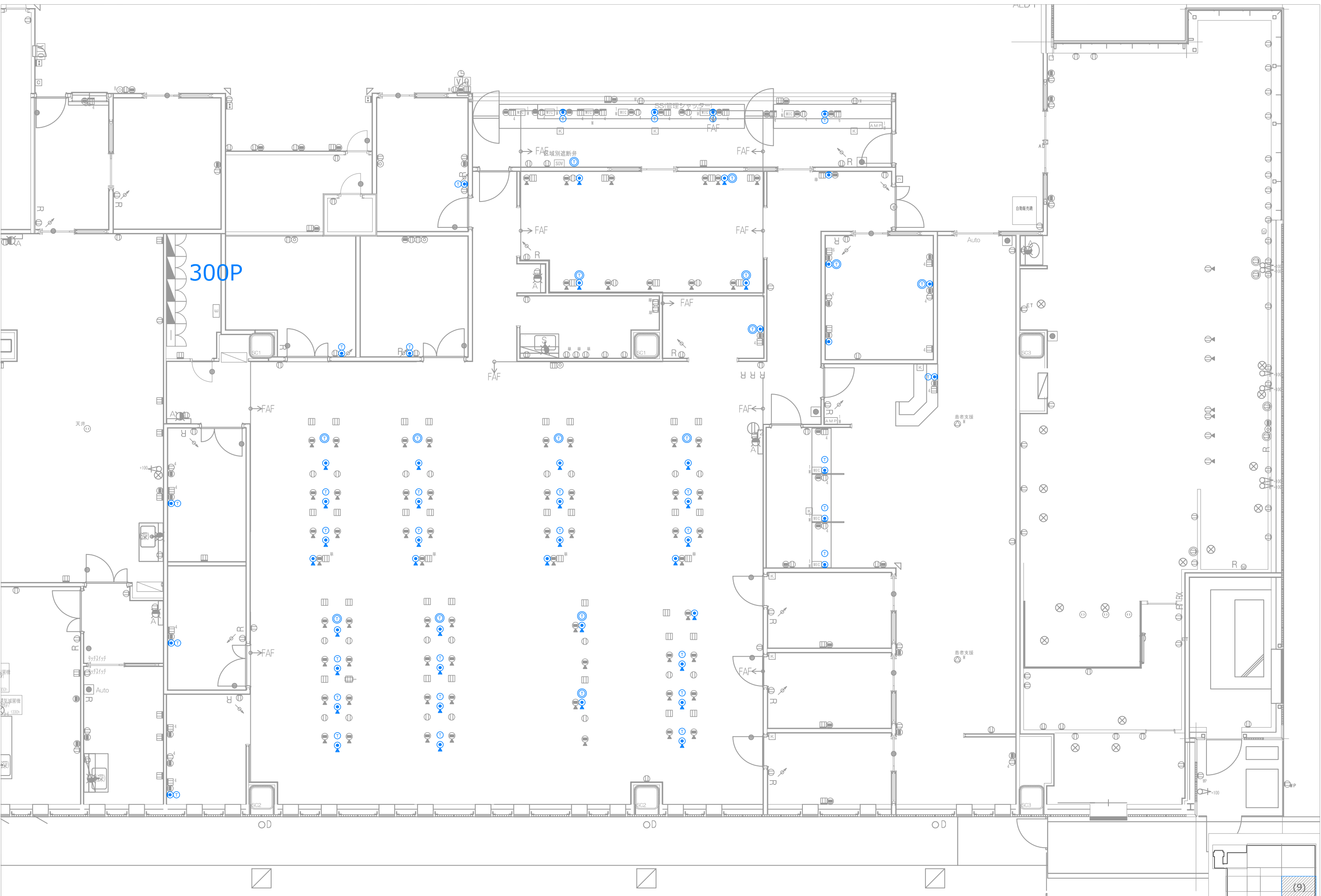
H+1000

天井

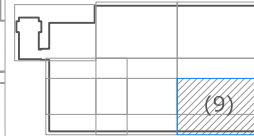
乾燥機
2891
1550h

高圧蒸気鍋
2892
1550h





300P



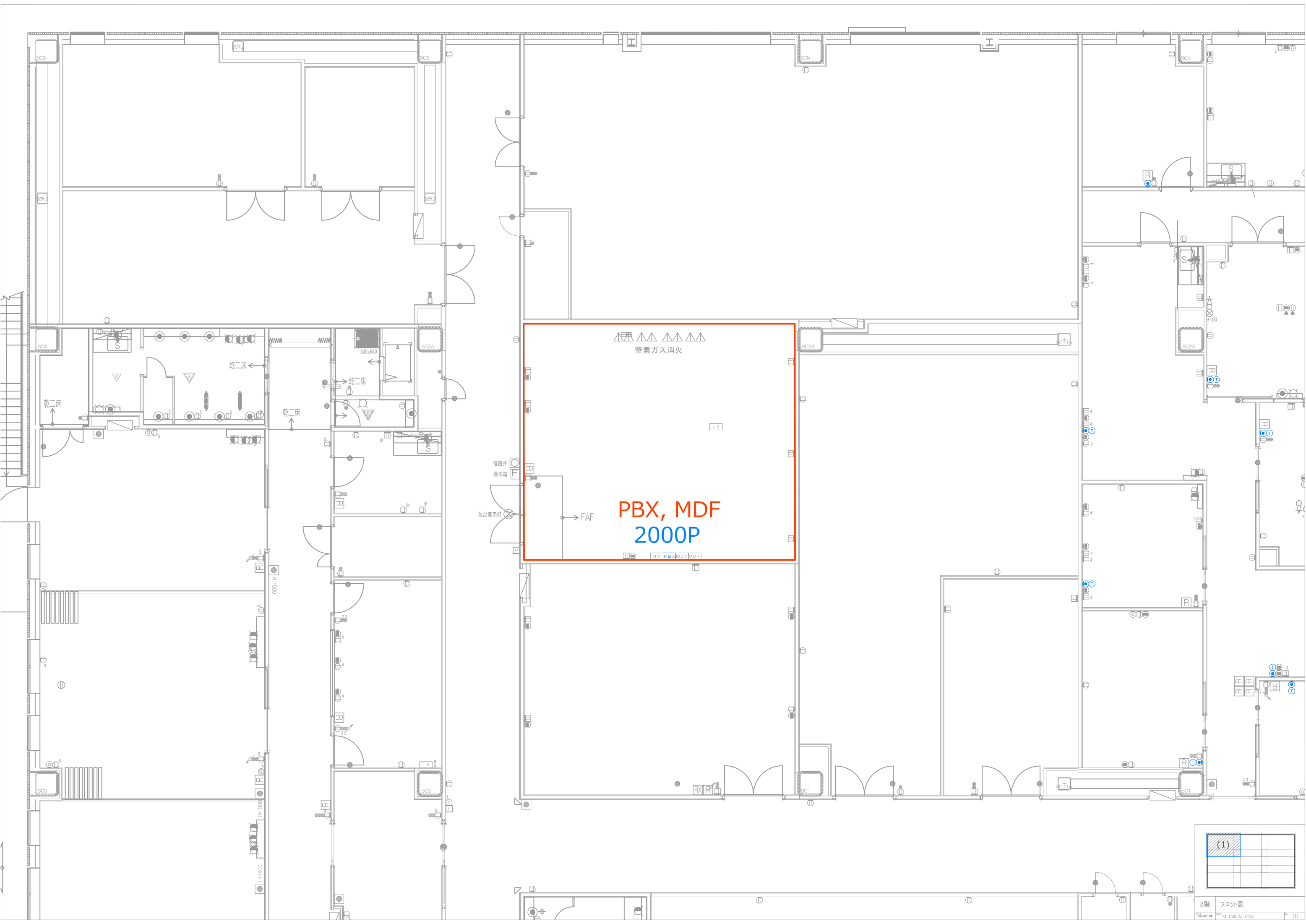
□ は縦ルートとして使用できるEPSを表す。

○OPは建設工事内で設置する端子盤内で、
電話設備用として想定しているスペースを表す。(参考)

PBX設置場所

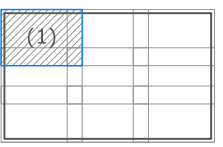


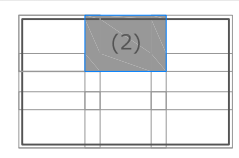
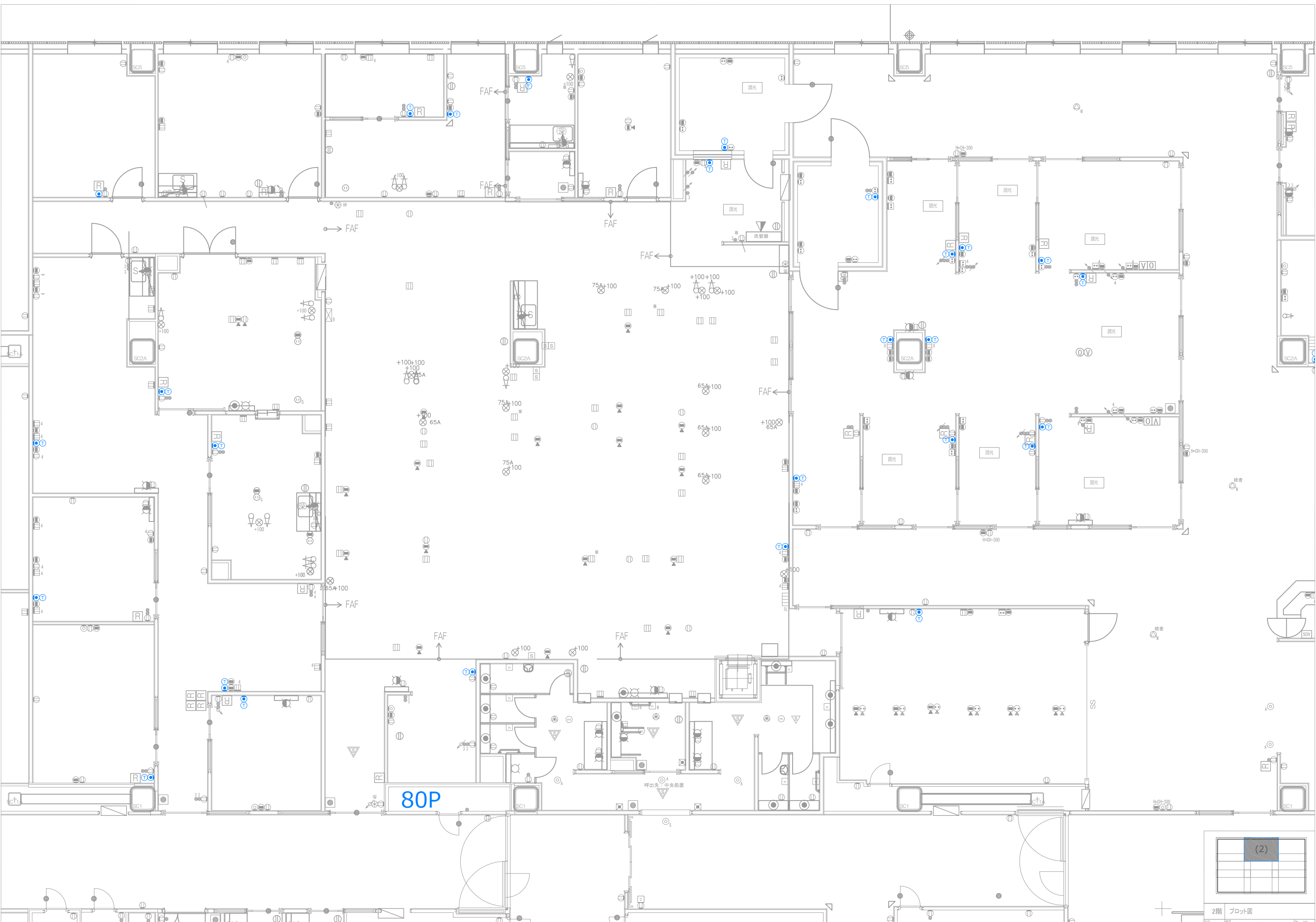
凡例	
●	電話用モジュージャック(壁)
○	電話用モジュージャック(床)
○	内線電話機(一般)
◎	内線電話機(多機能)
□	縦配線ルート(EPS), MDF, PBX位置
nP	青数字・P は端子盤内スペースを示す
2階	フロア全体図
© 2017 株式会社 A1: 1/200, A3: 1/400	

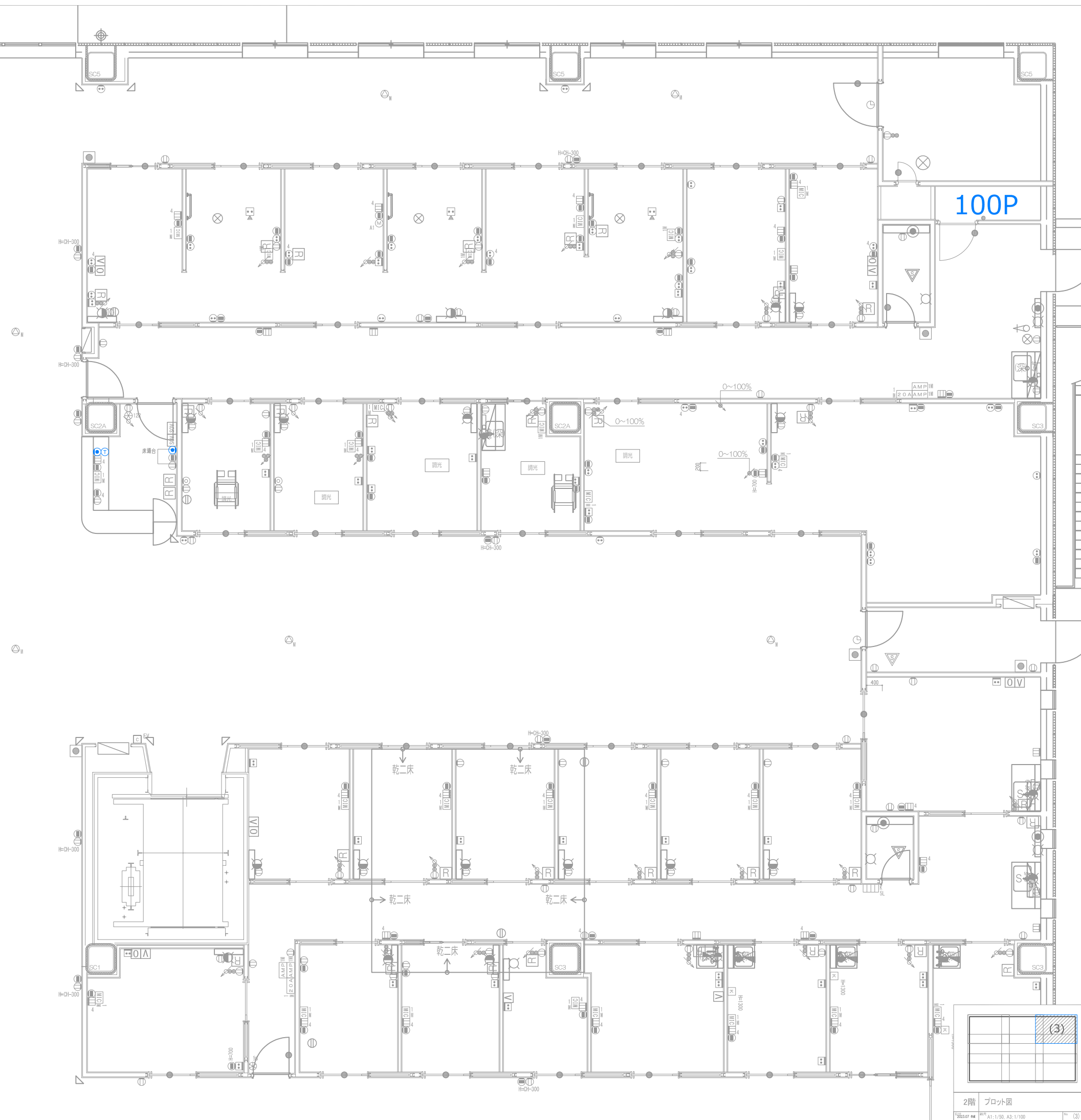
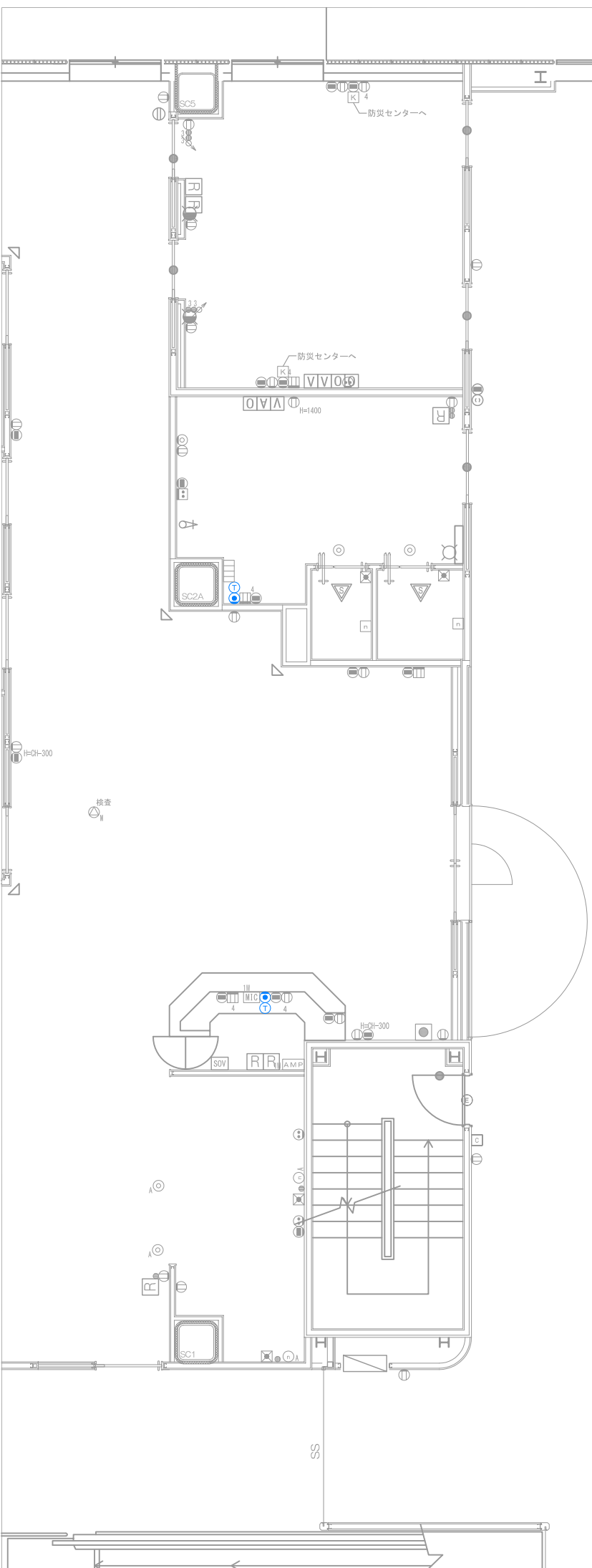


窒素ガス消火

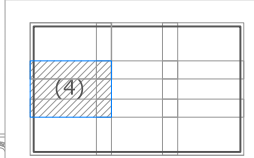
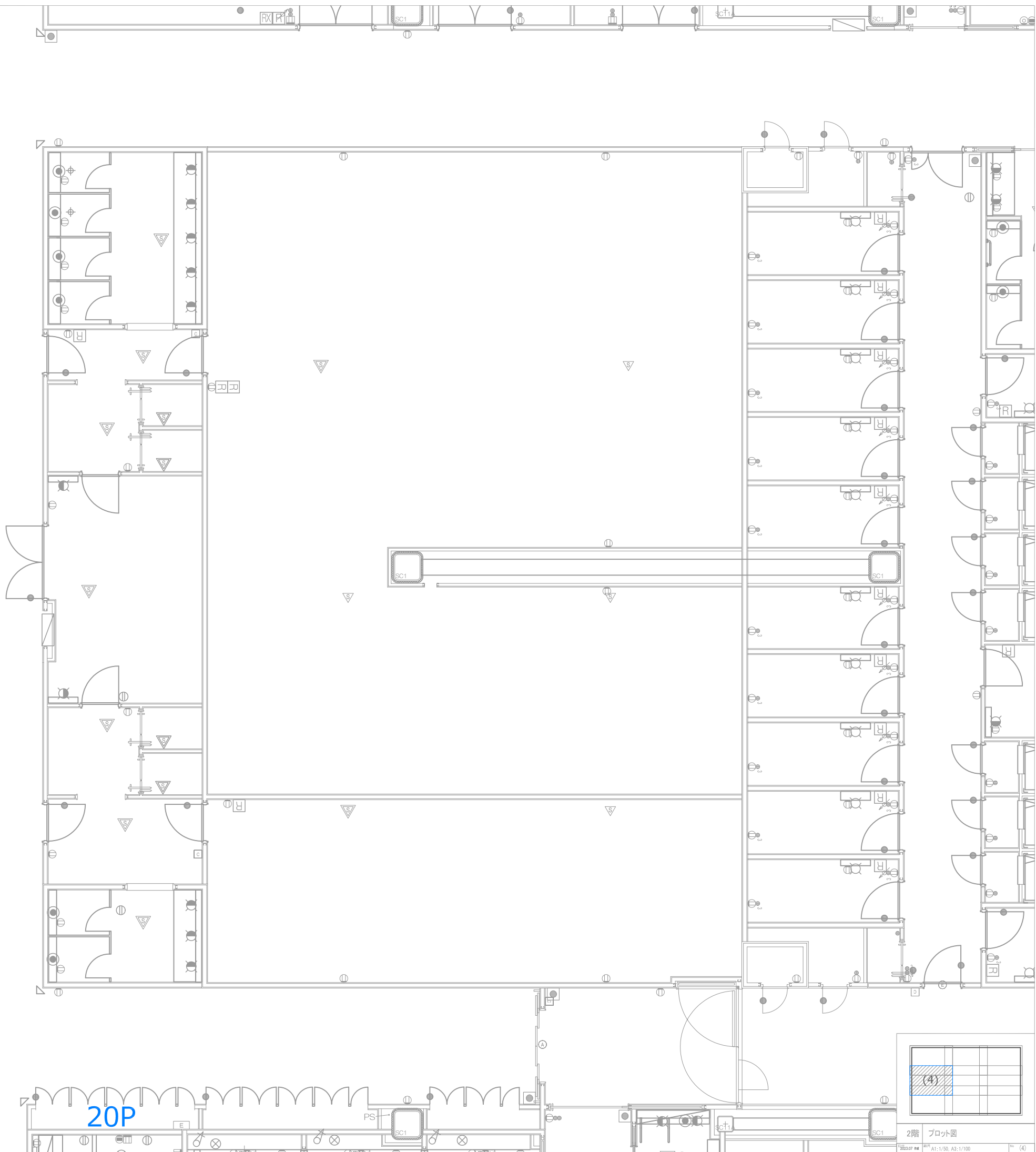
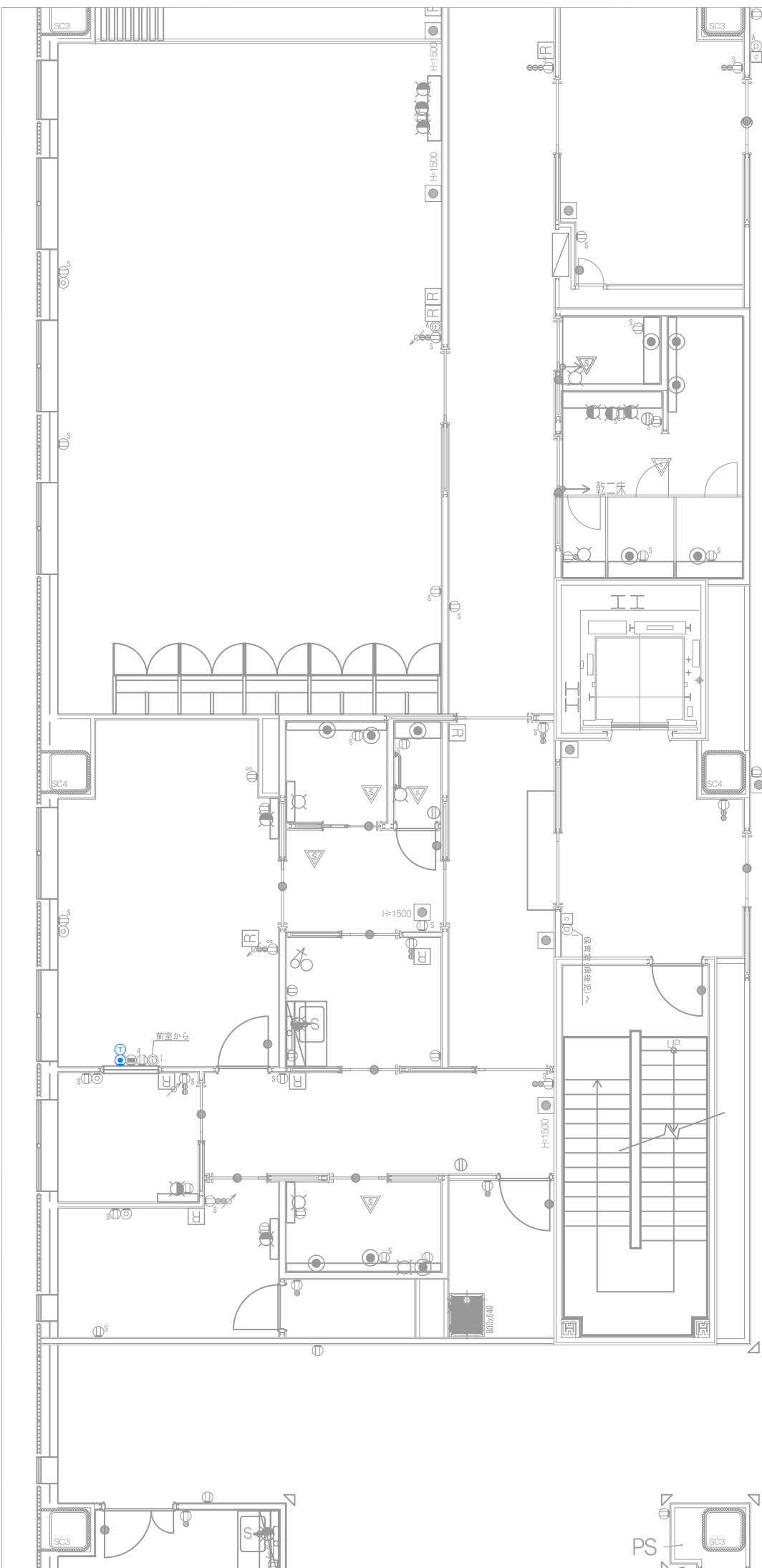
PBX, MDF
2000P







2階 プロット図
 A1: 1/50, A3: 1/100 (3)



80P

呼出先：中央船室

H=01-300

DN

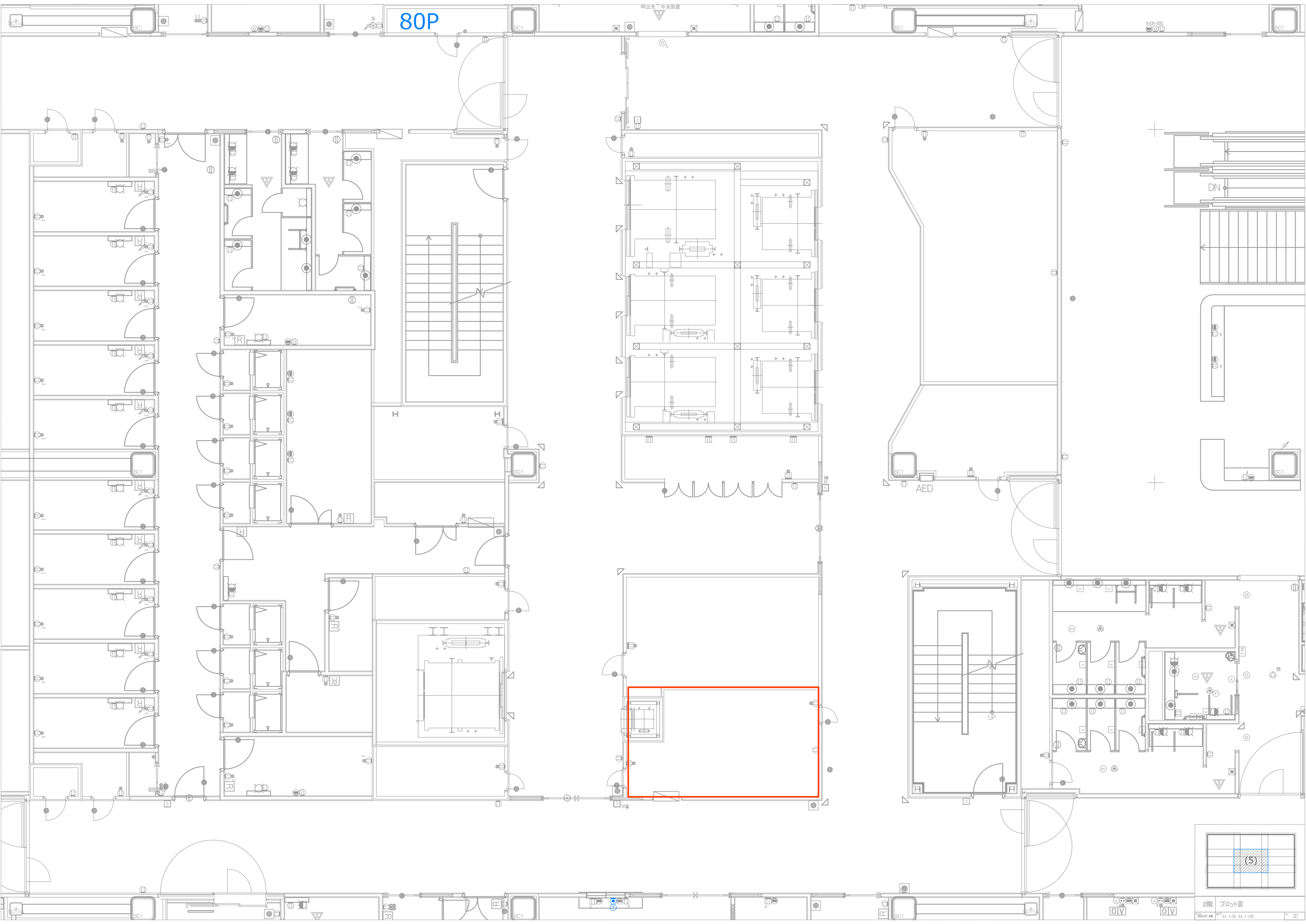
AED

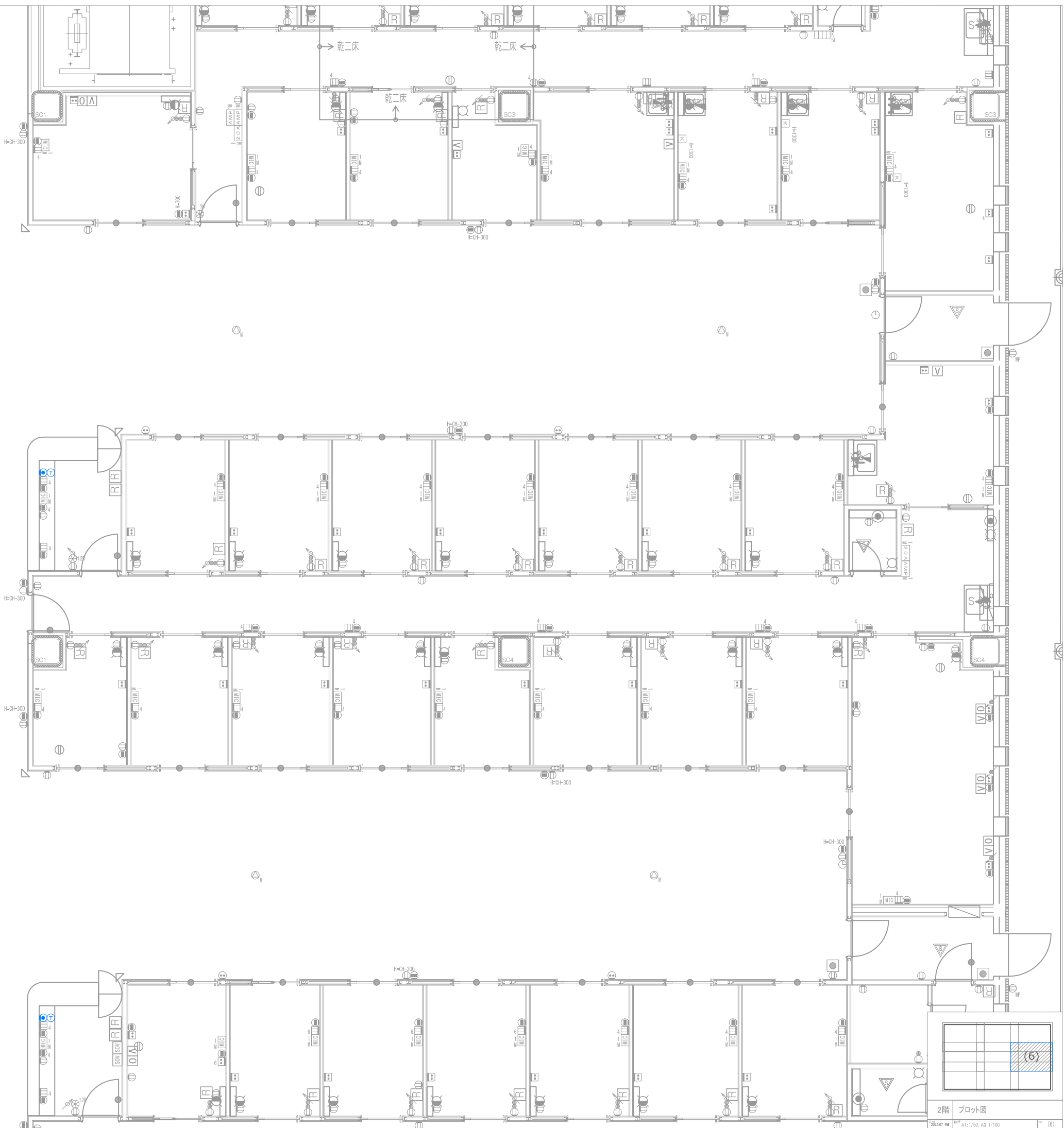
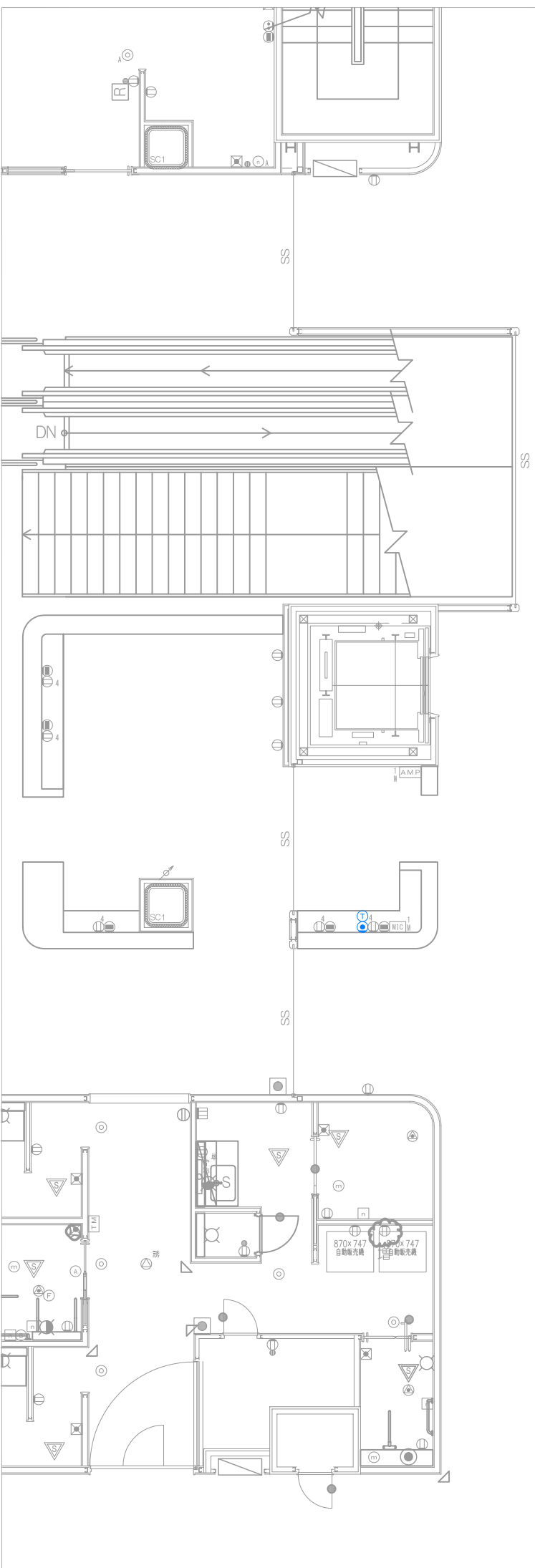
(5)

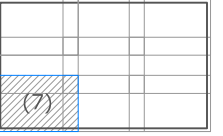
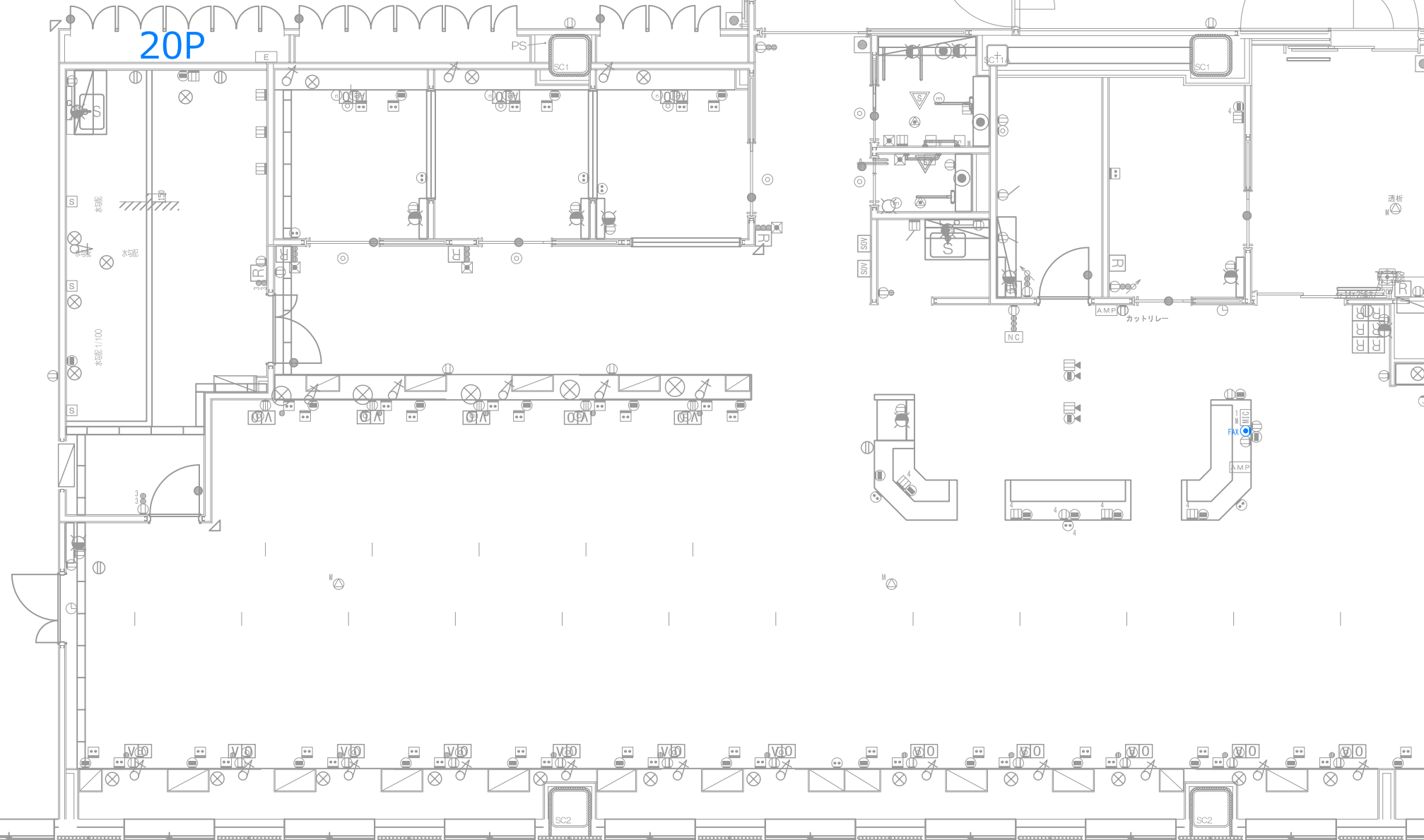
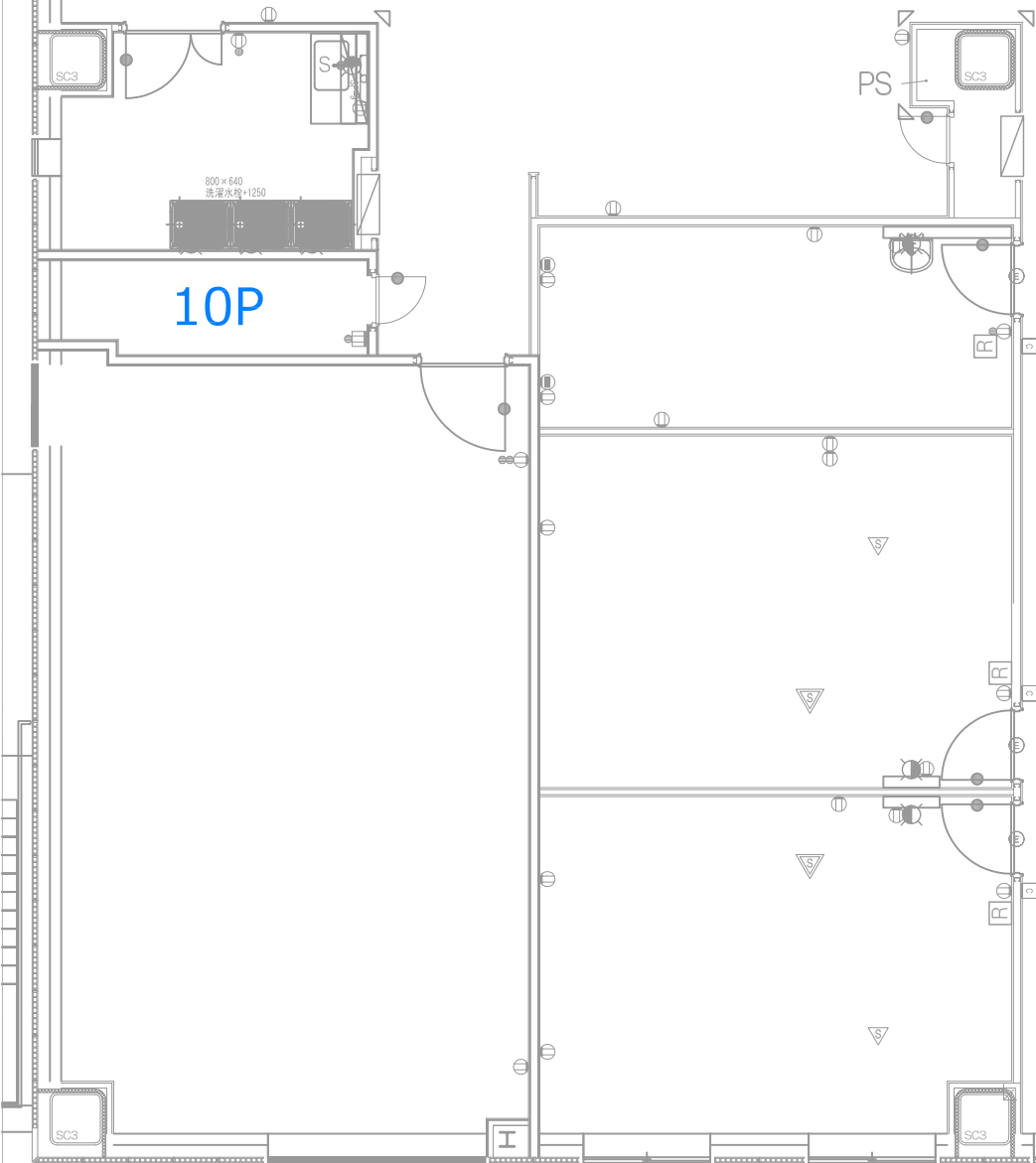
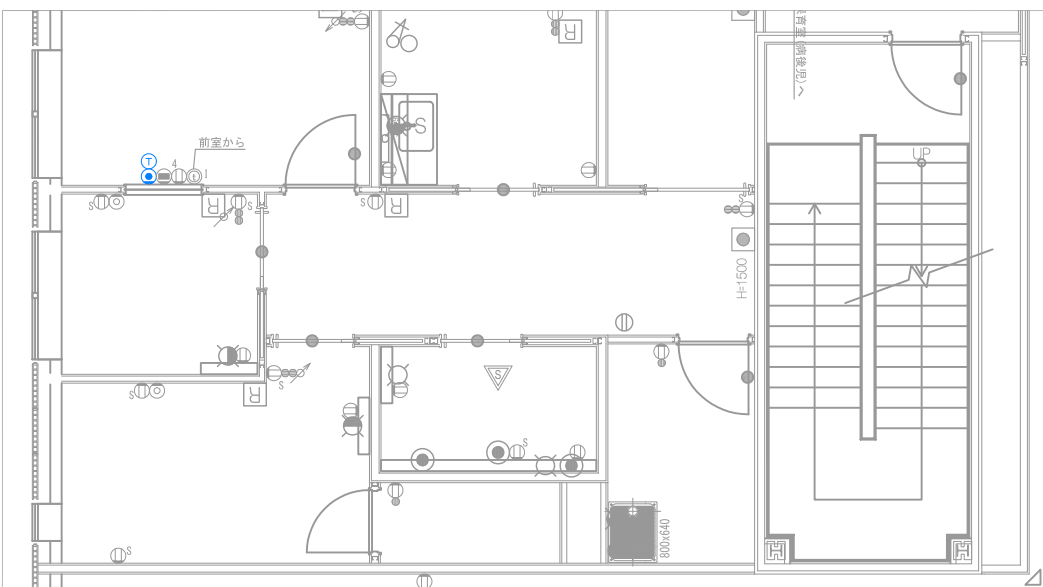
2階 プロット図

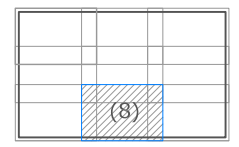
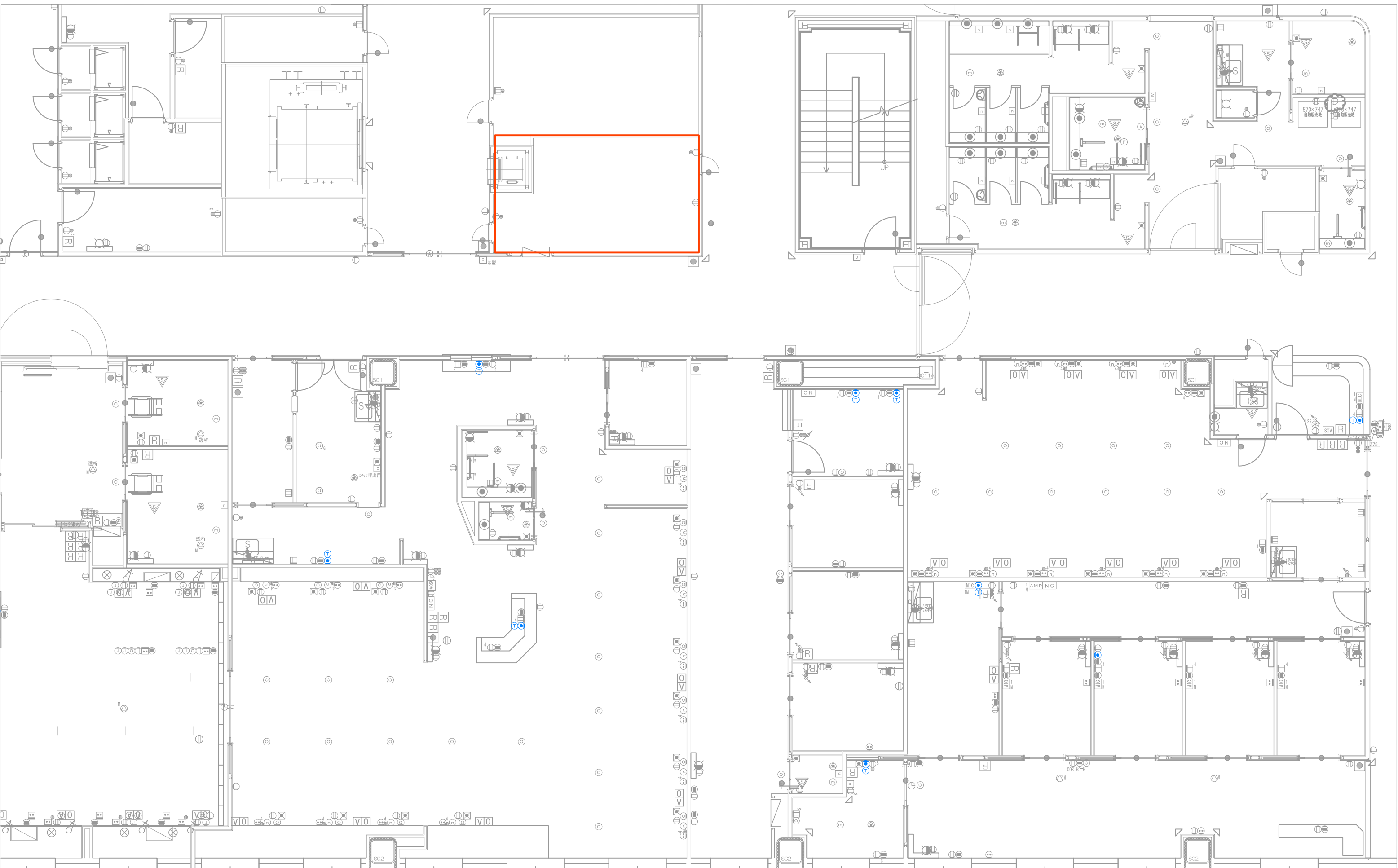
Plotter no. A1:1/50, A3:1/100

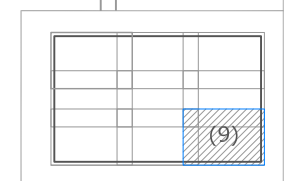
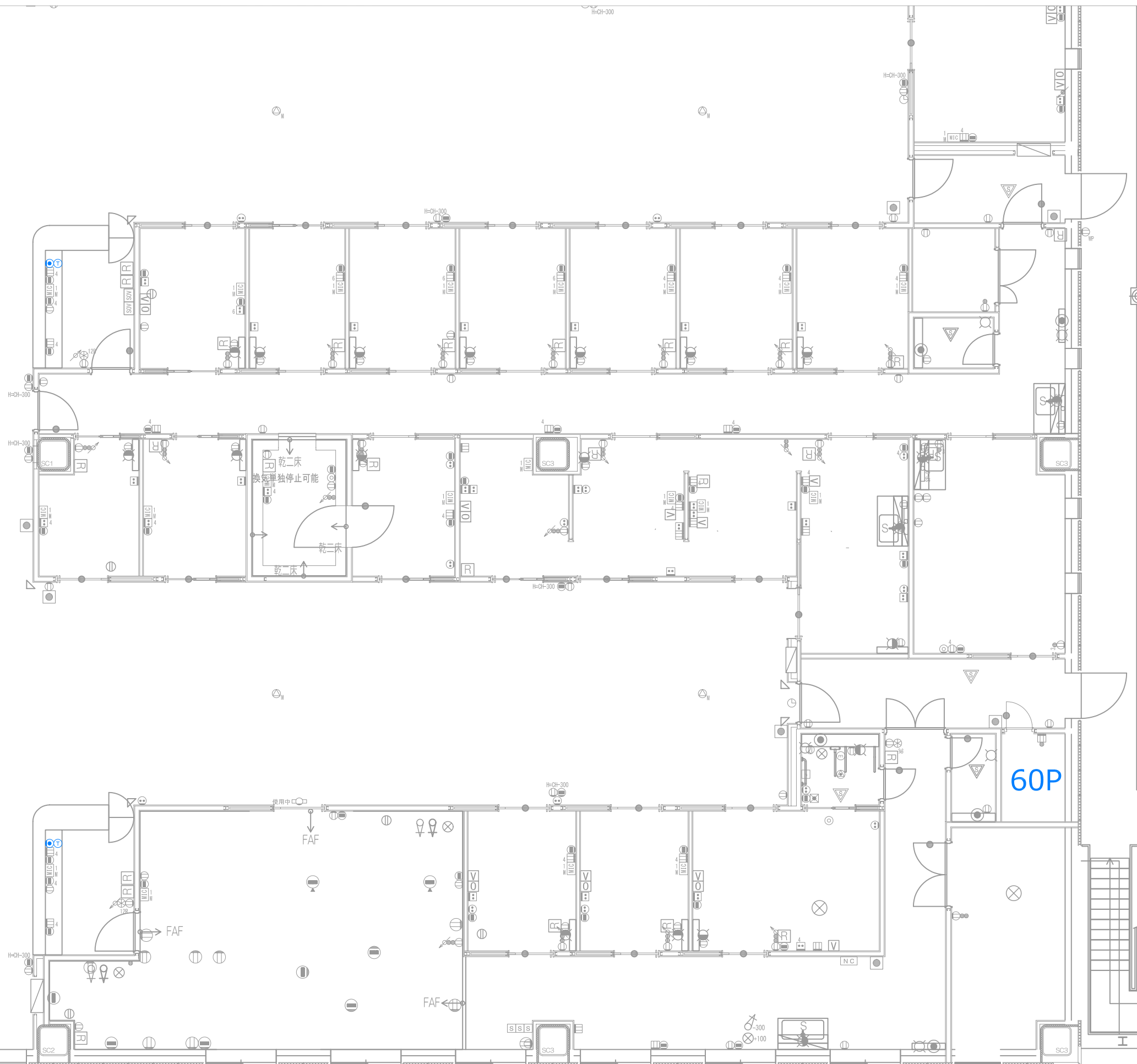
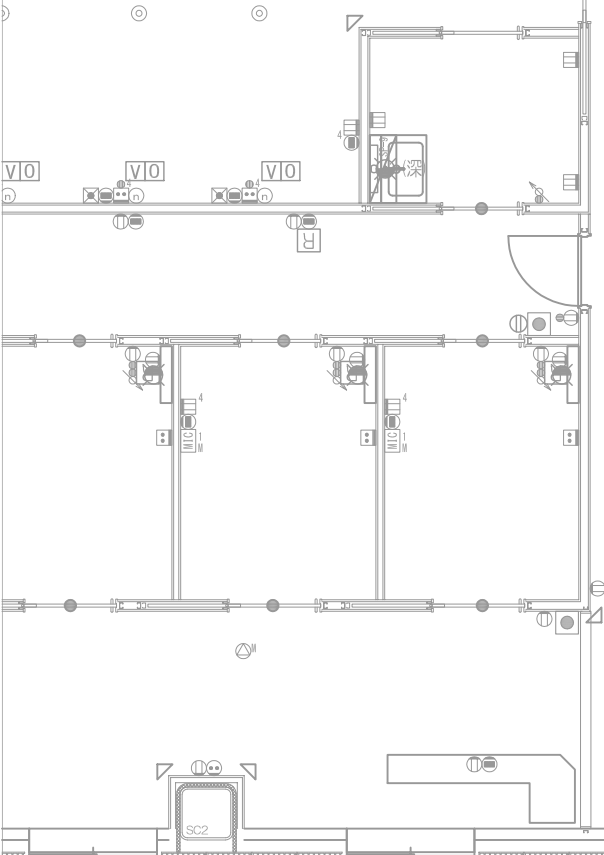
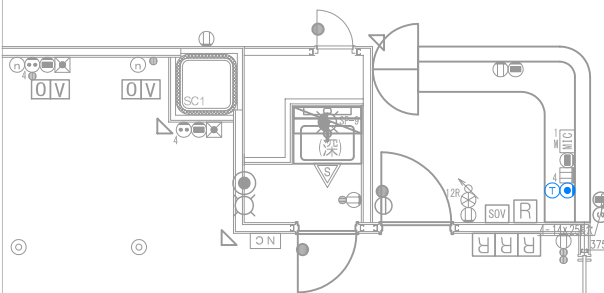
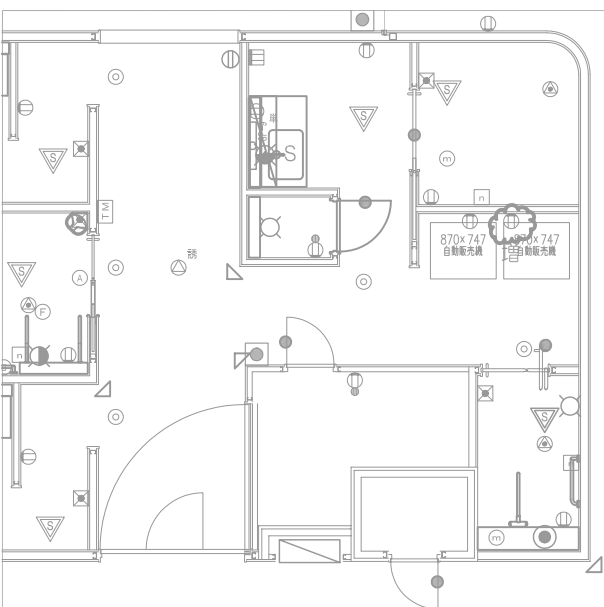
(2)









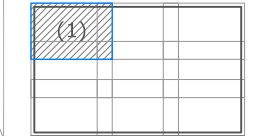


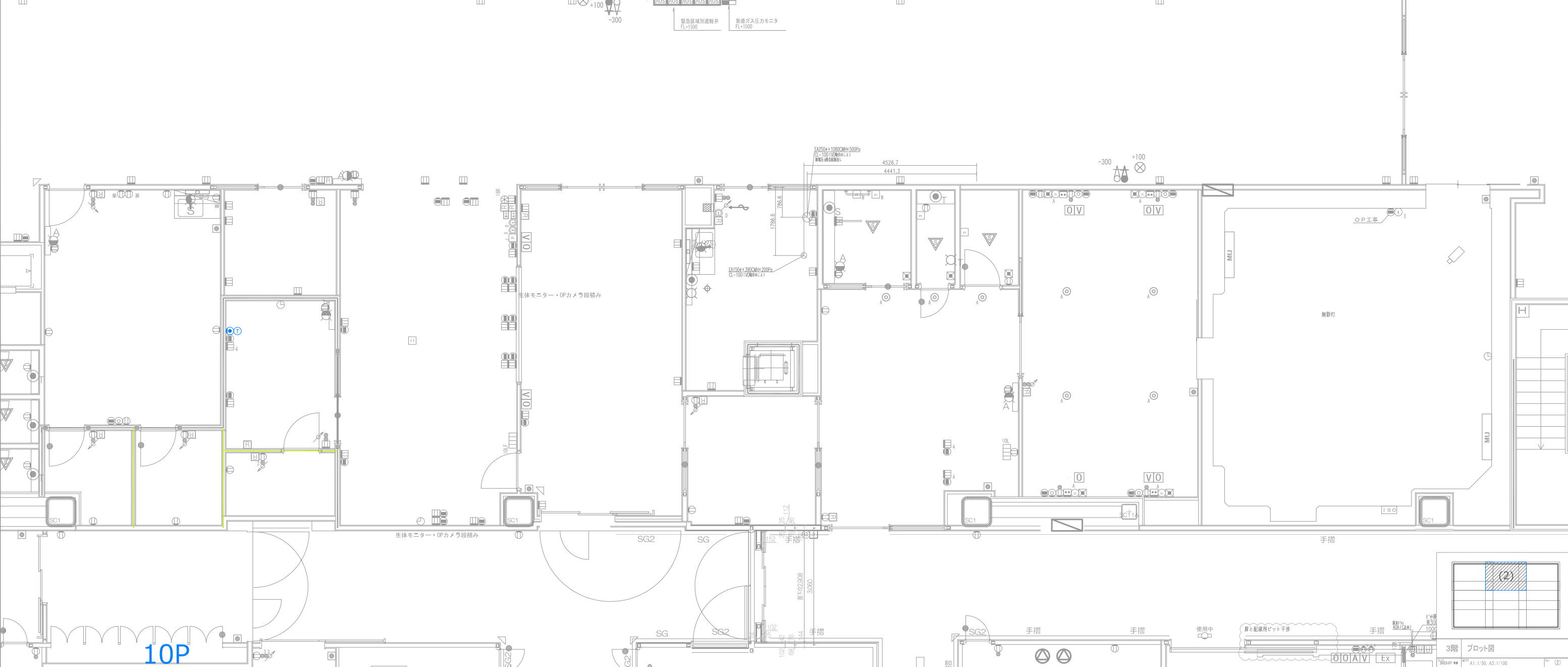
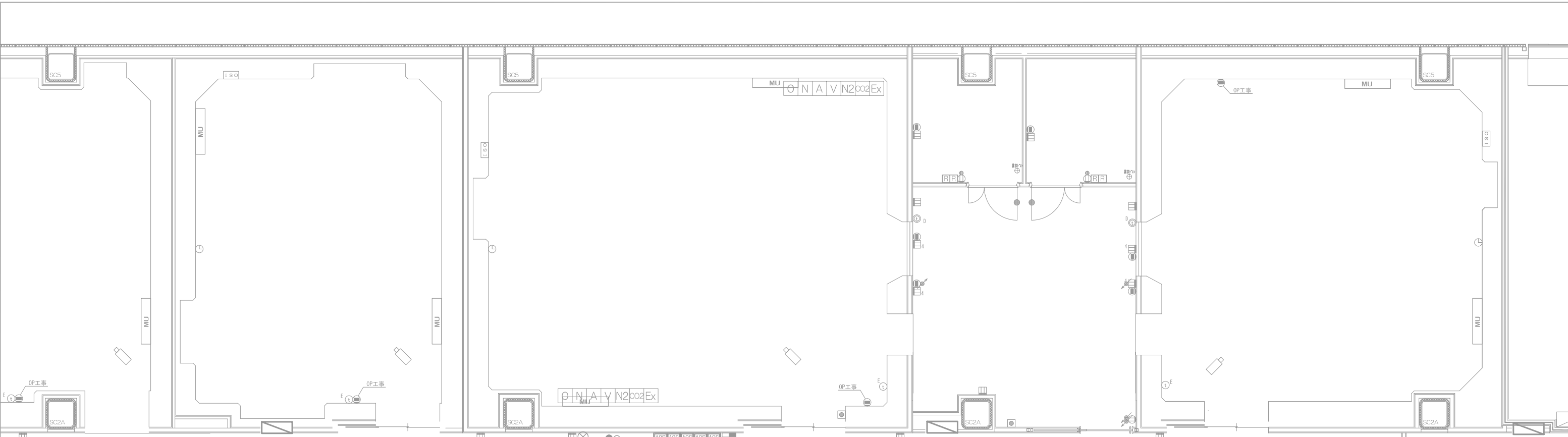
□ は縦ルートとして使用できるEPSを表す。

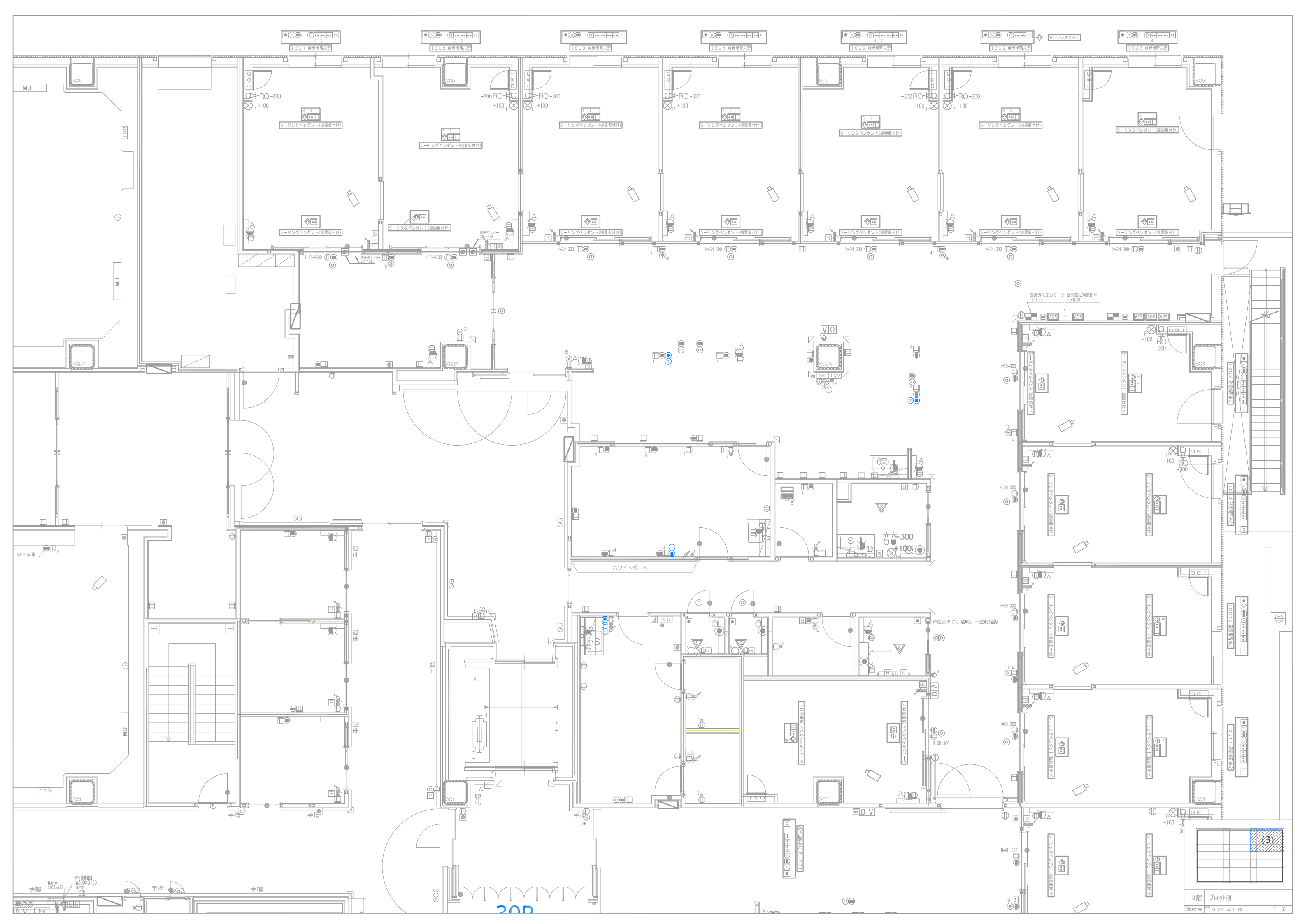
○OPは建設工事内で設置する端子盤内で、
電話設備用として想定しているスペースを表す。(参考)



凡例	
●	電話用モジュージャック(壁)
○	電話用モジュージャック(床)
○	内線電話機(一般)
◎	内線電話機(多機能)
□	縦配線ルート(EPS、MDF、PBX位置)
nP	青数字+nPは端子盤内スペースを示す
3階	フロア全体図
2023.07	A1:1/200, A2:1/400

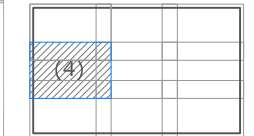
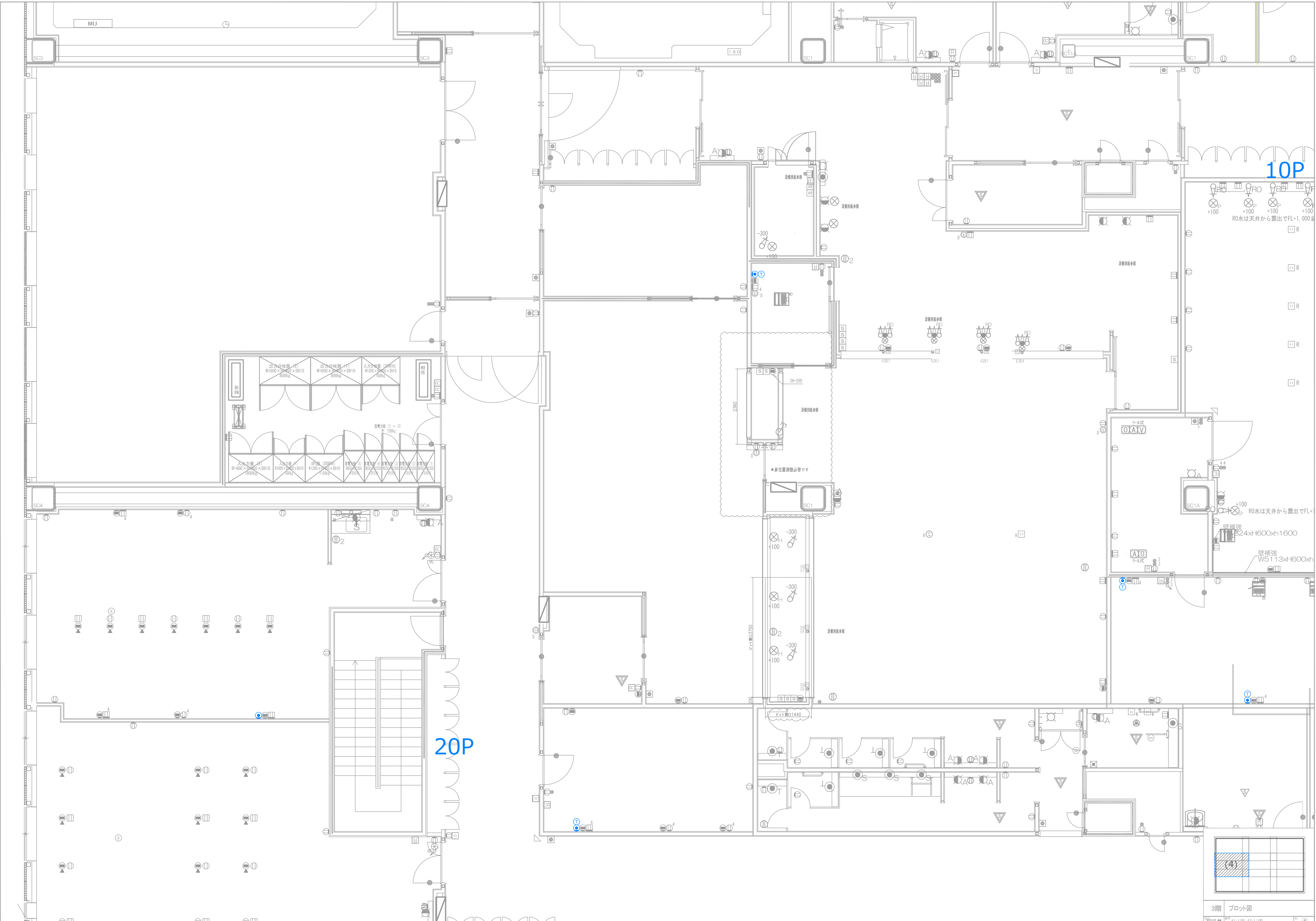






ICU1 設置場所未定 ICU2 設置場所未定 ICU3 設置場所未定 ICU4 設置場所未定 ICU5 設置場所未定 ICU6 設置場所未定 ICU7 設置場所未定







10P

40P

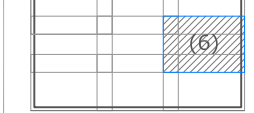
50P

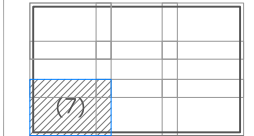
150P

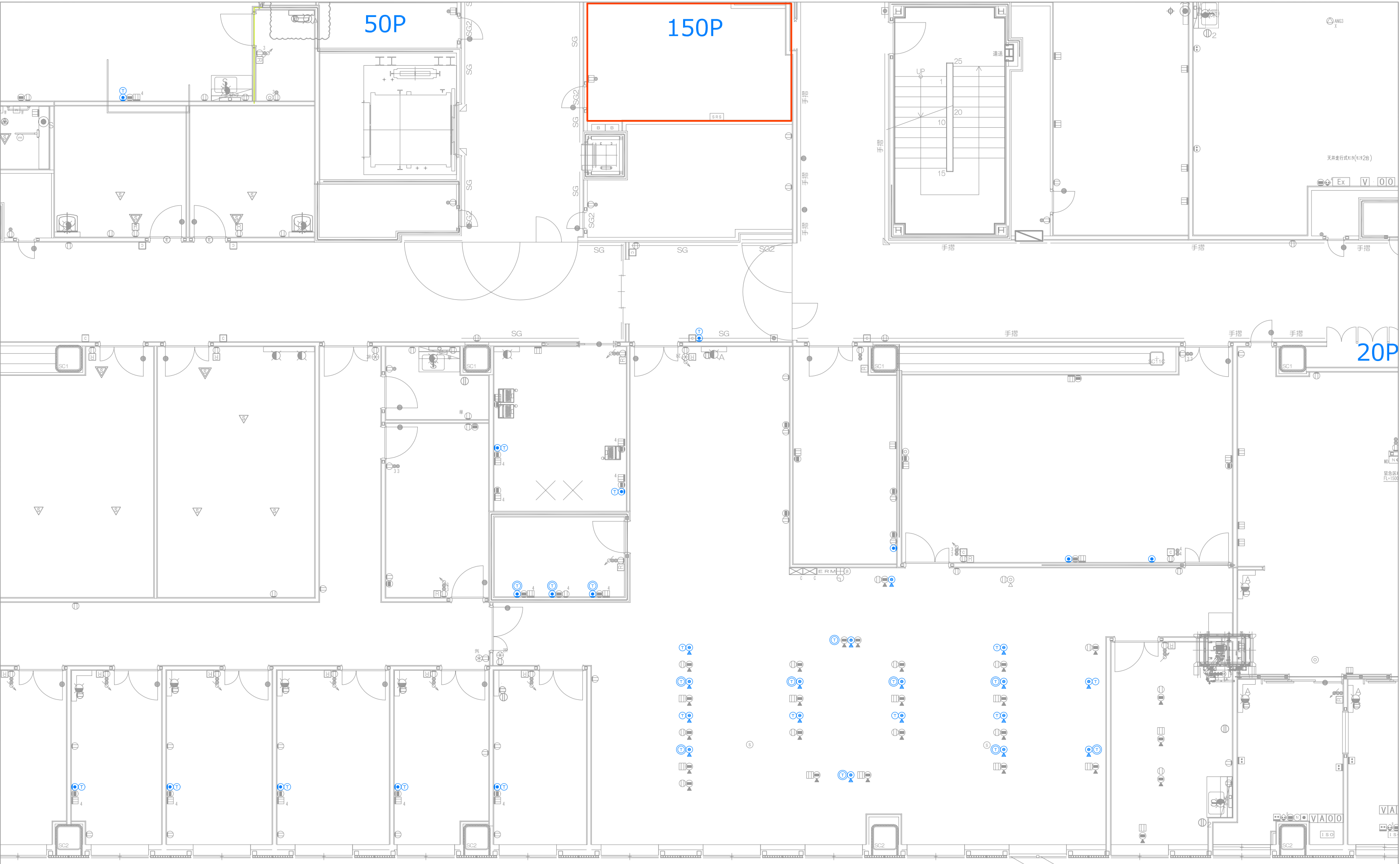
20P

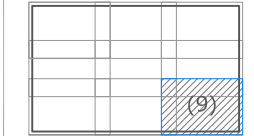


30P



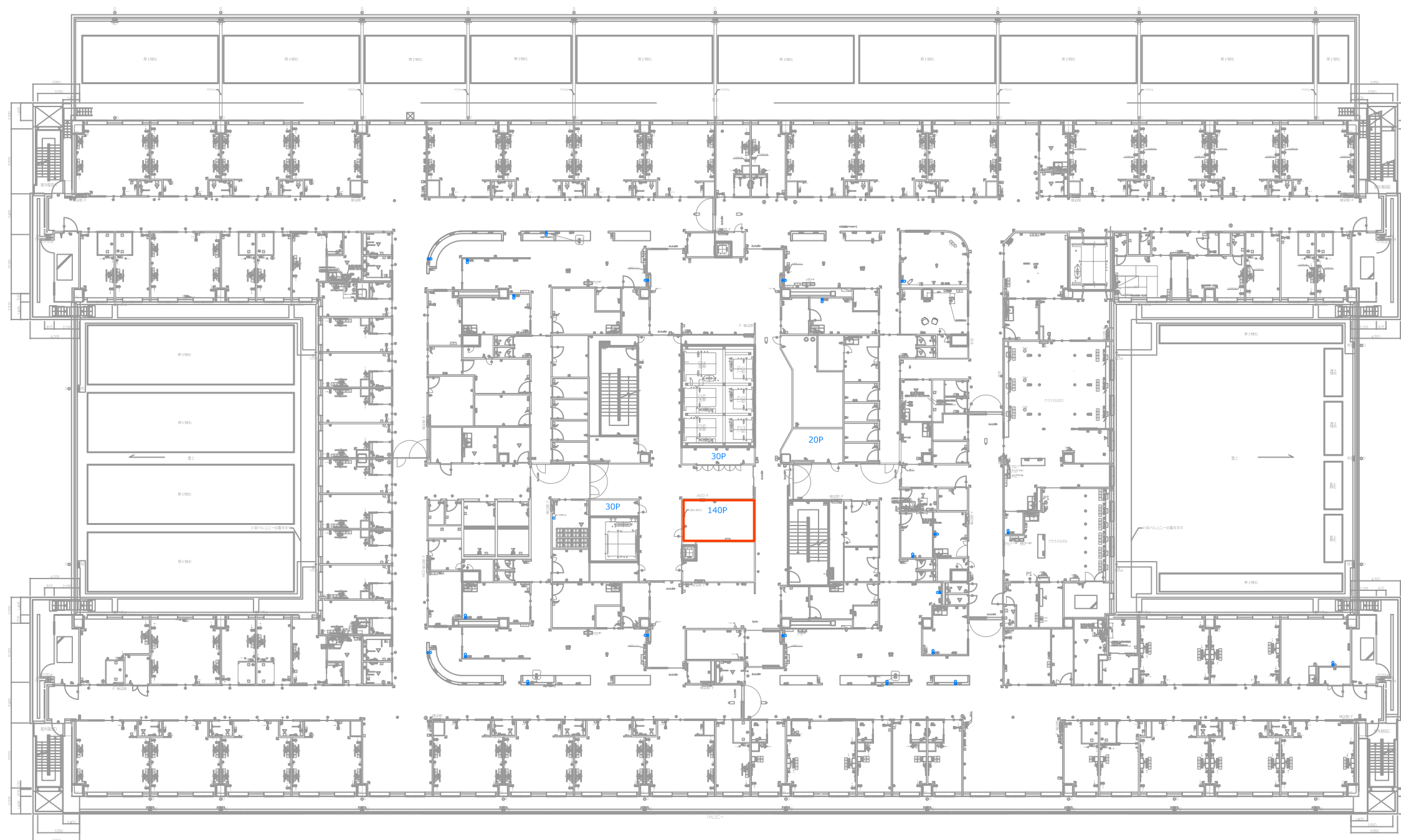




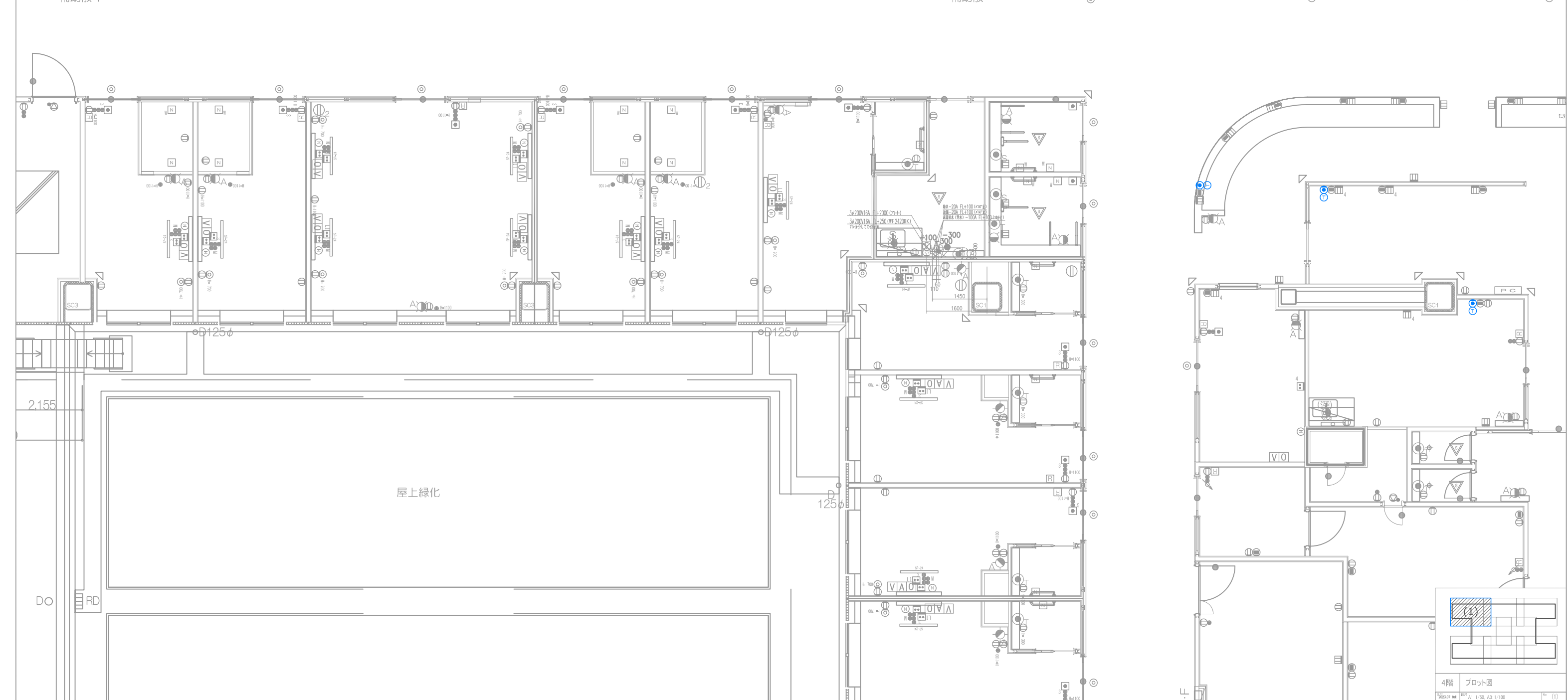
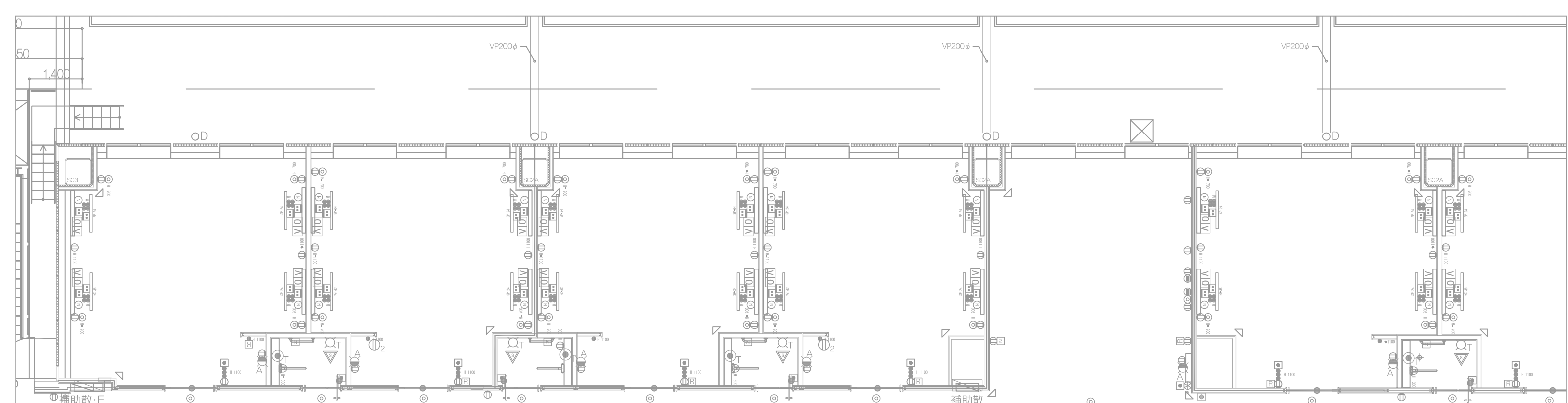


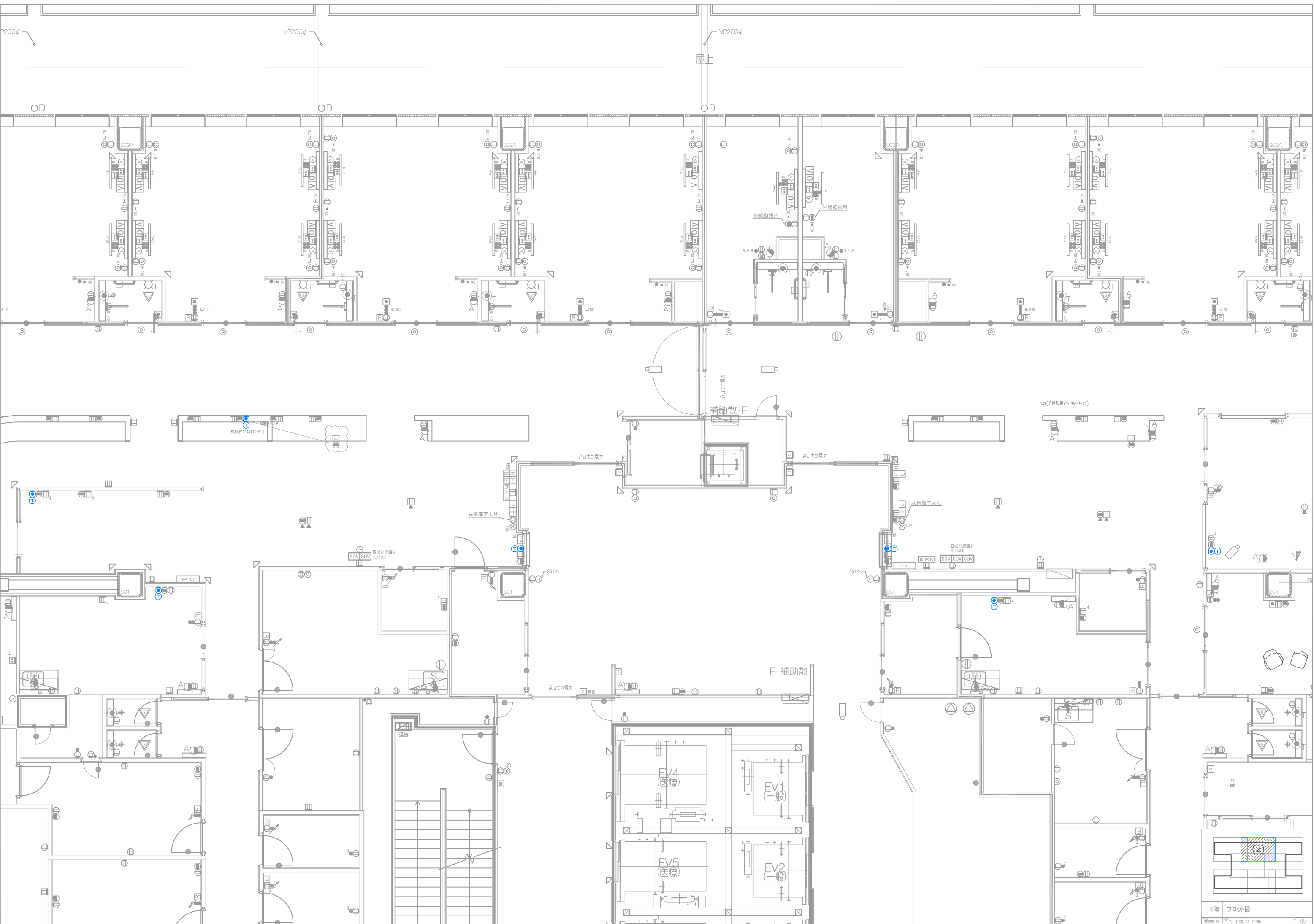
□ は縦ルートとして使用できるEPSを表す。

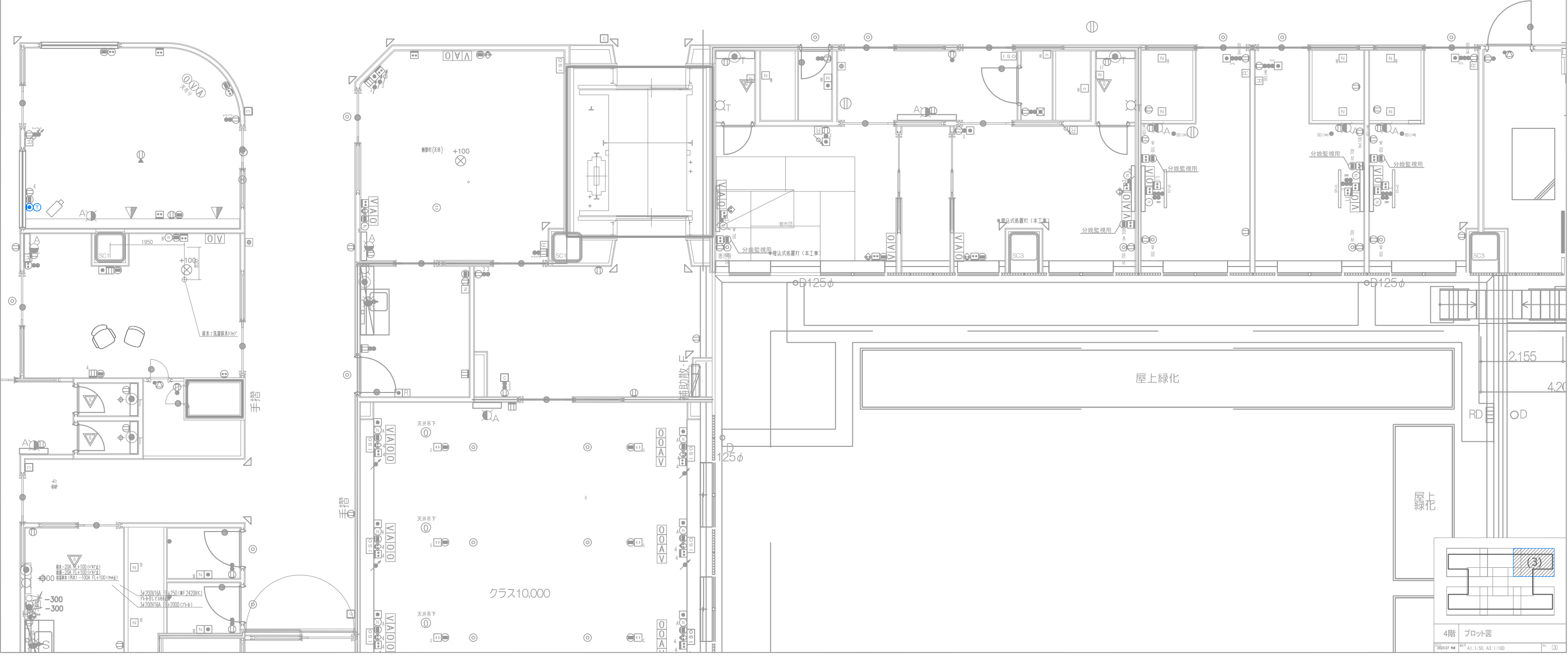
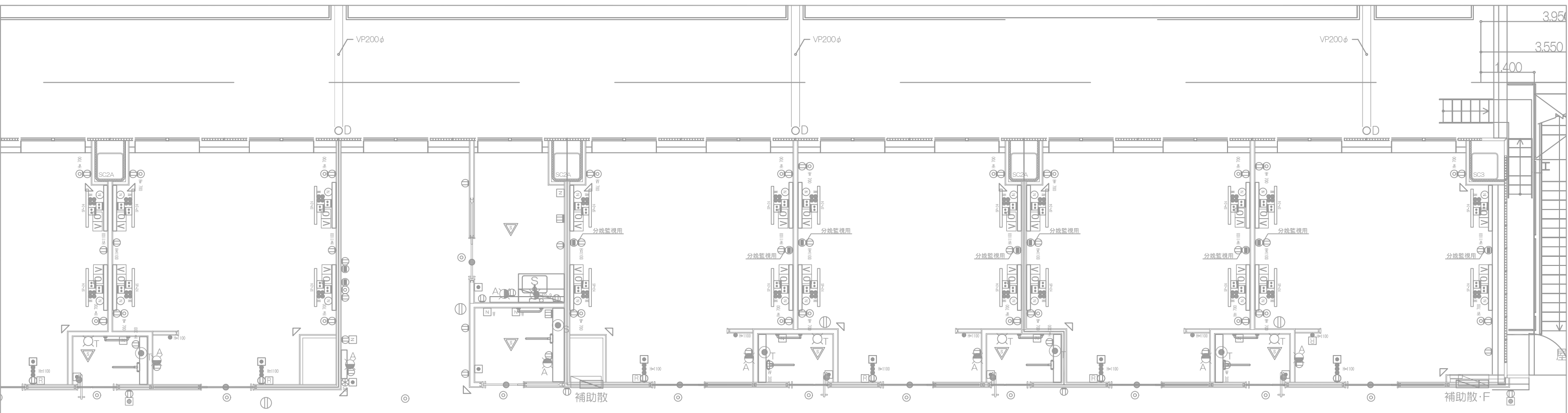
○OPは建設工事内で設置する端子盤内で、
電話設備用として想定しているスペースを表す。(参考)



凡例	
●	電話用モジュージャック(壁)
○	電話用モジュージャック(床)
○	内線電話機(一般)
◎	内線電話機(多機能)
□	縦配線ルート(EPS, MDF, PBX位置)
nP	青数字+P は端子盤内スペースを示す
4階	フロア全体図
A1:1/200, A3:1/400	

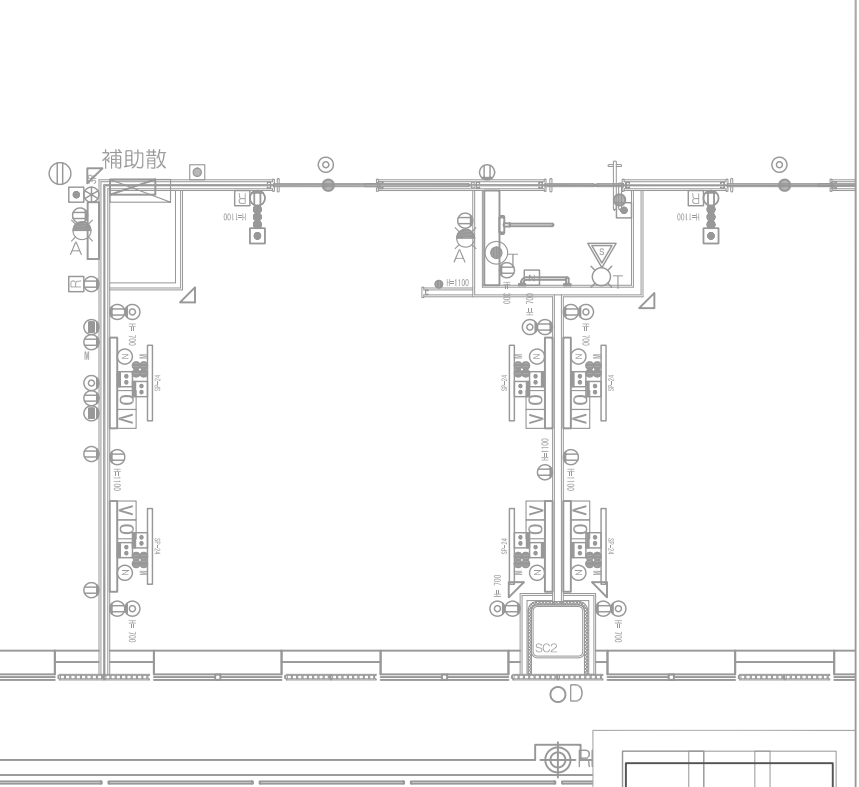
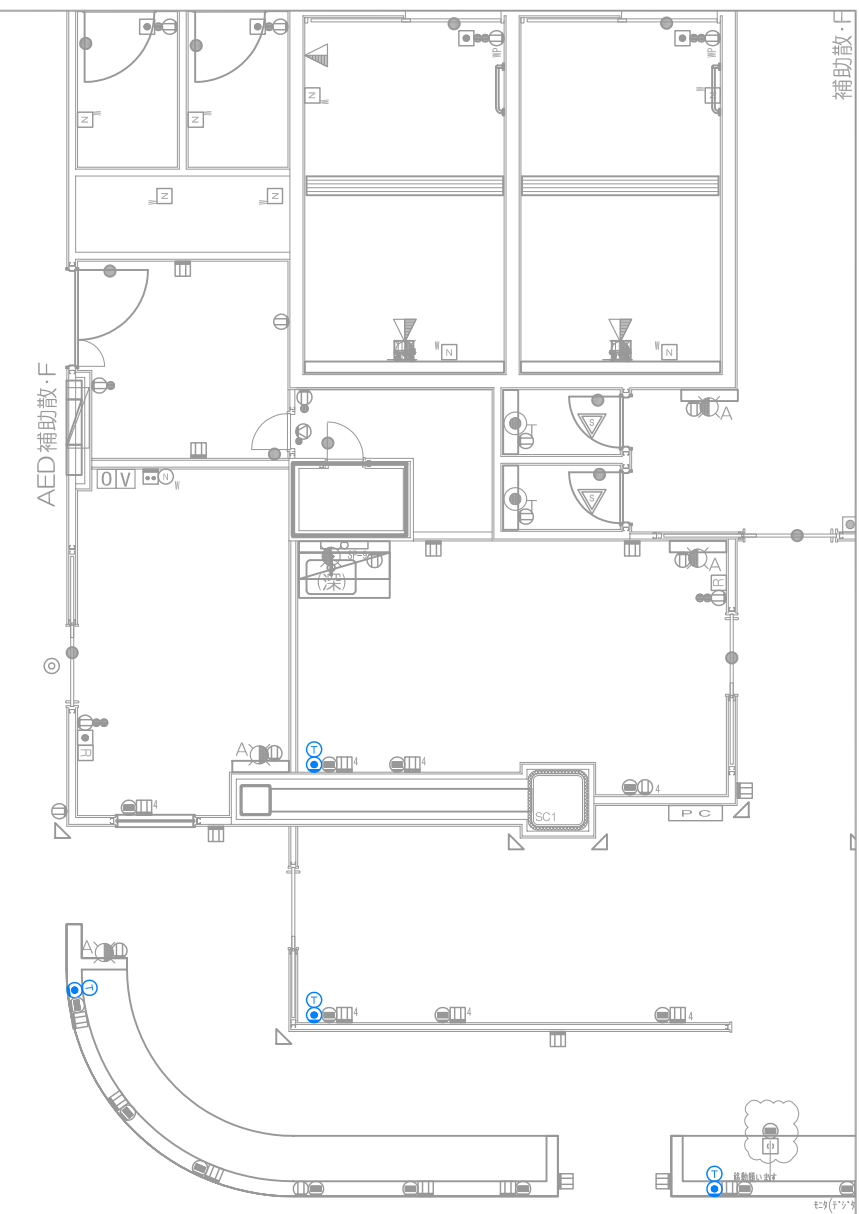
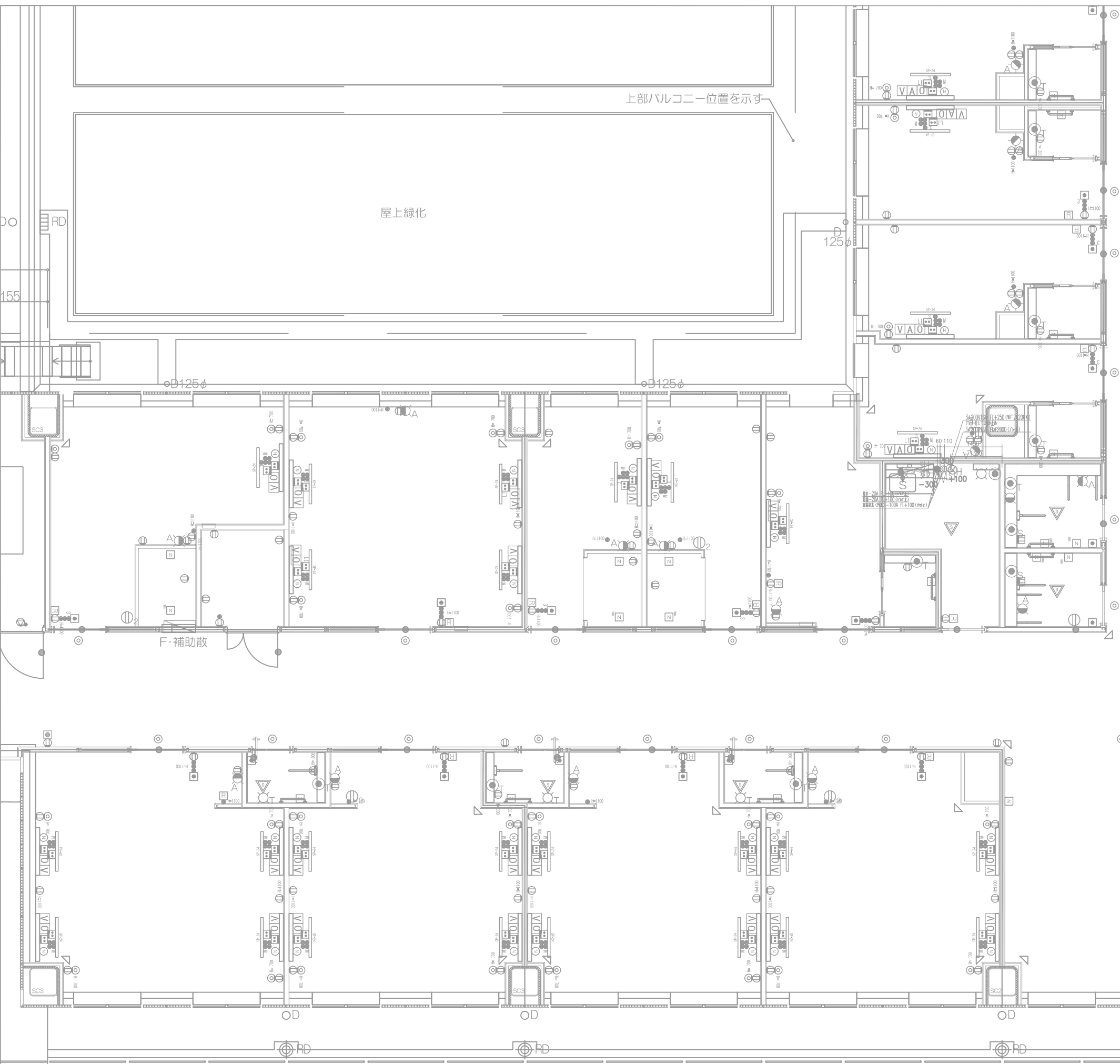


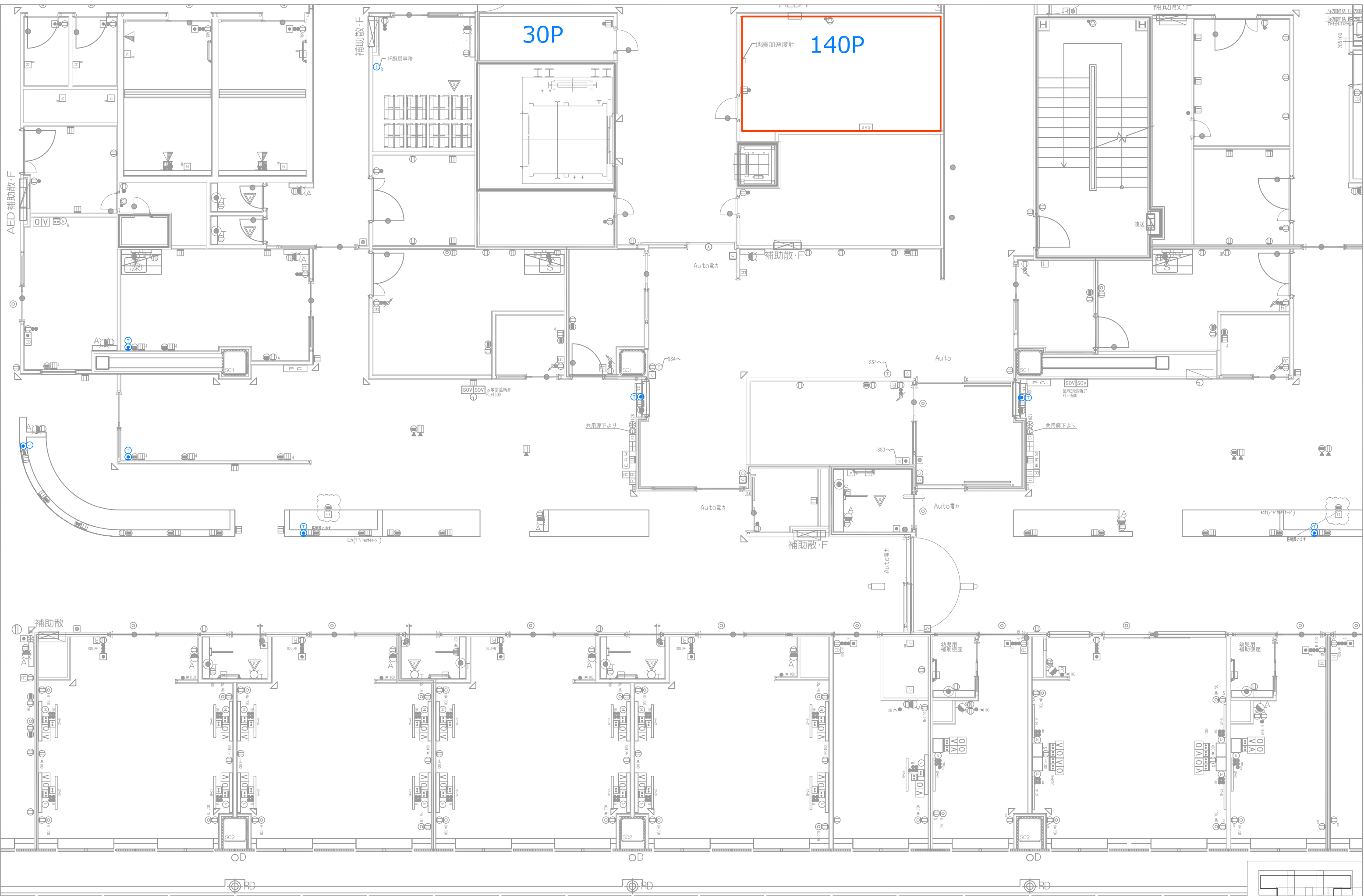




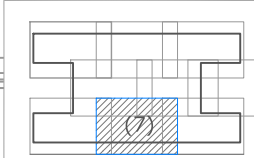




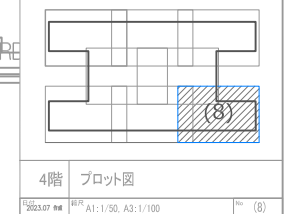
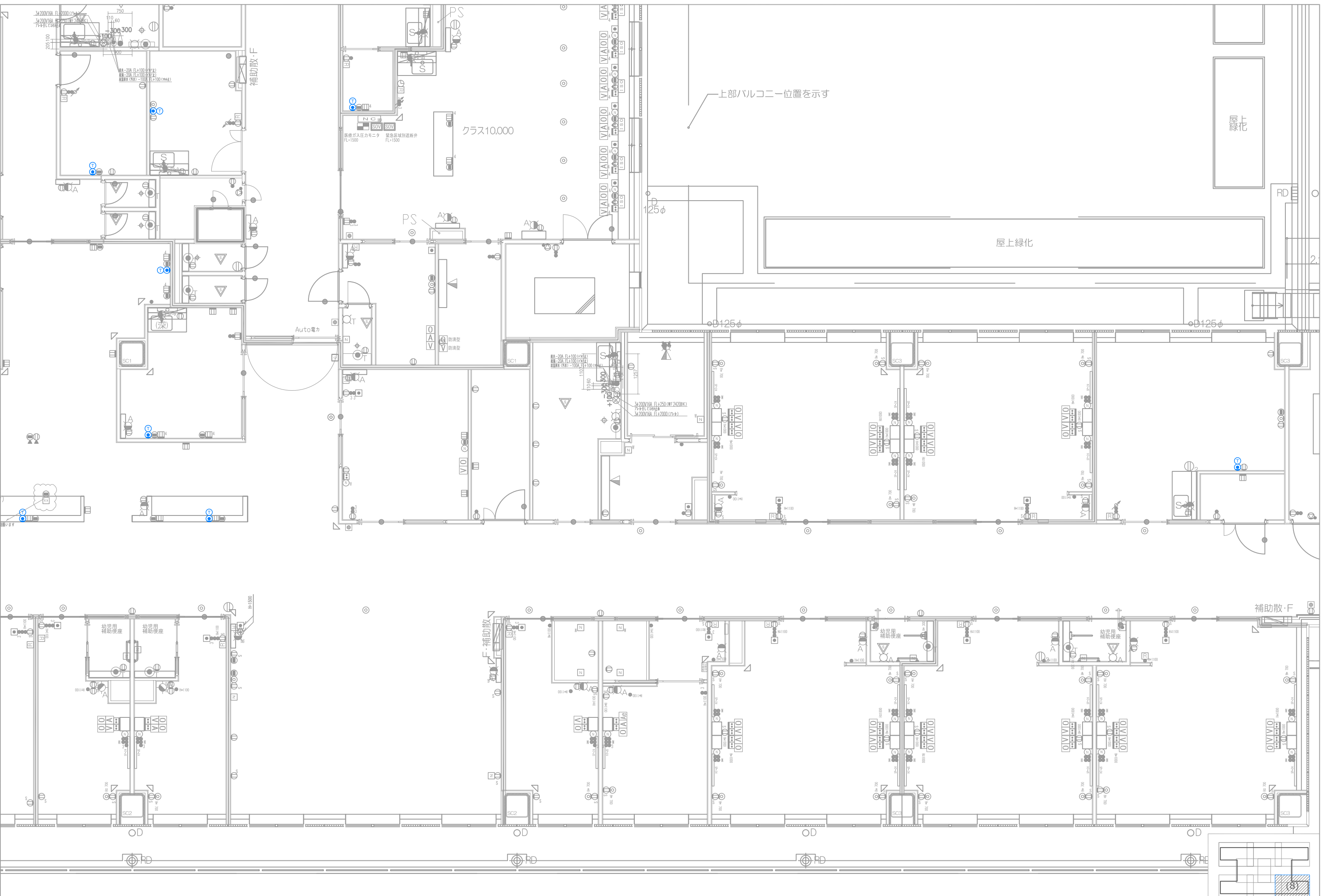




バルコニー

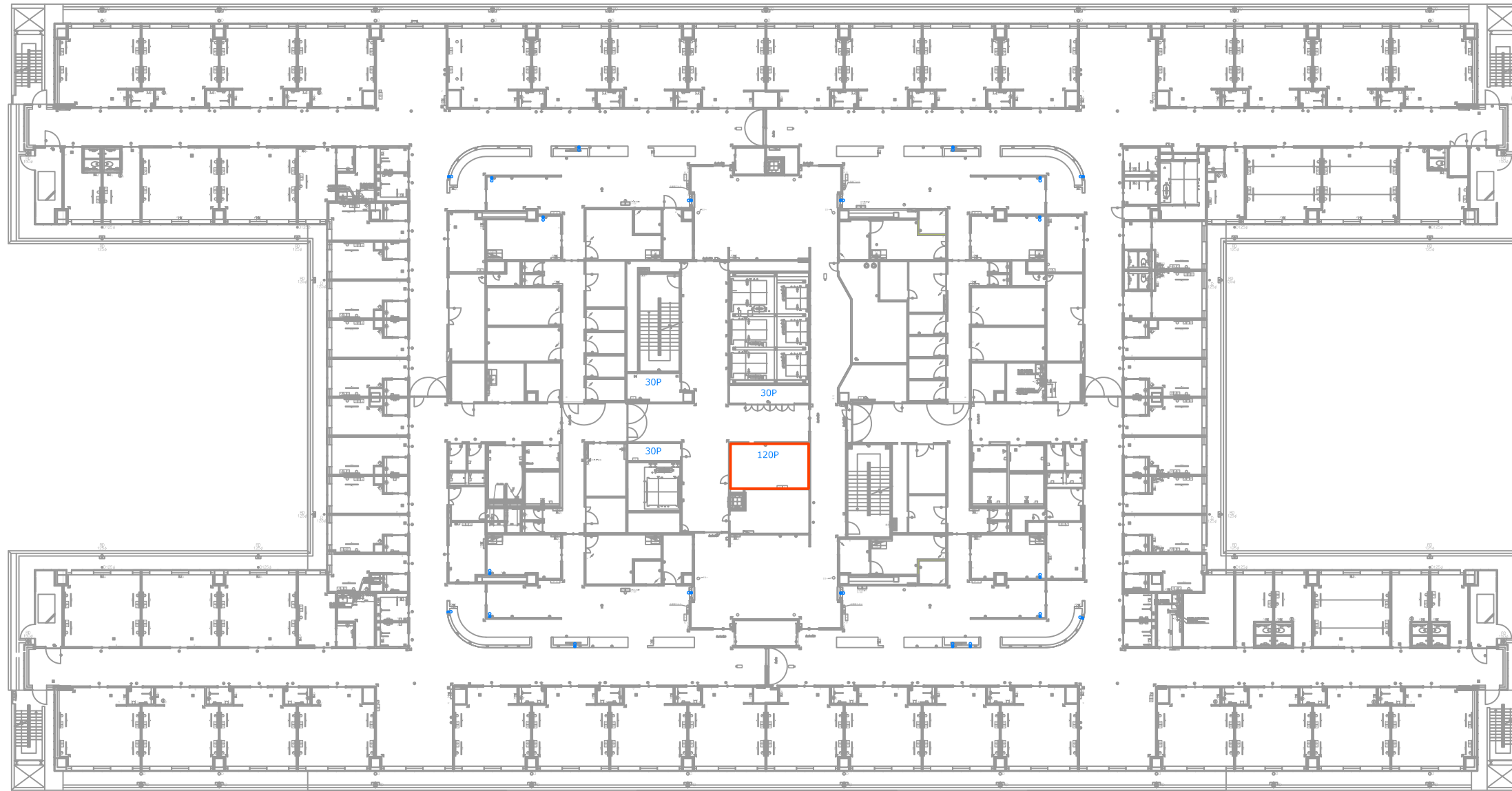


4階 プロット図

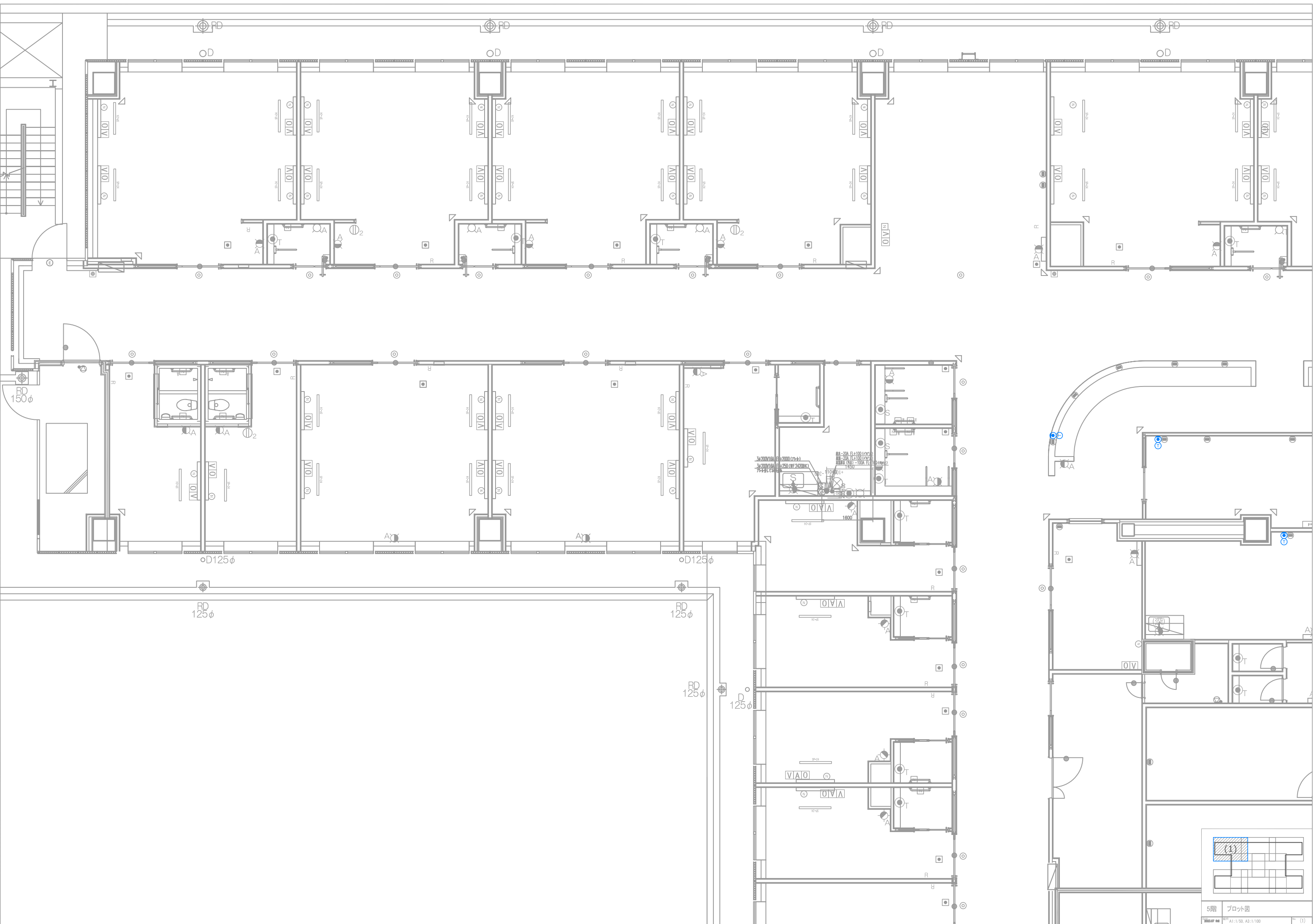


□ は縦ルートとして使用できるEPSを表す。

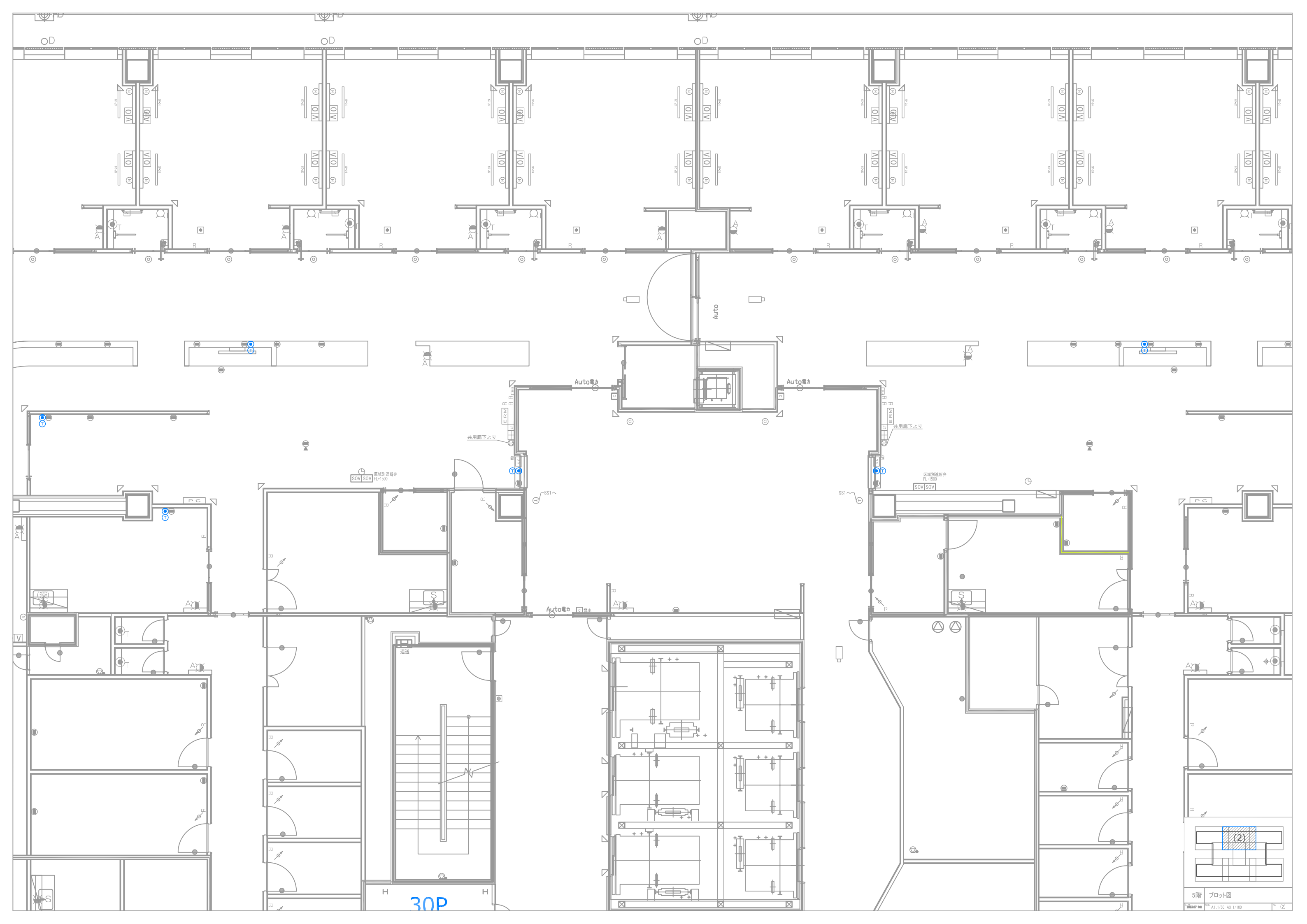
○OPは建設工事内で設置する端子盤内で、
電話設備用として想定しているスペースを表す。(参考)



凡例	
●	電話用モジュージャック(壁)
●	電話用モジュージャック(床)
①	内線電話機(一般)
②	内線電話機(多機能)
□	縦配線ルート(EPS), MDF, PBX位置
nP	青数字+P は端子盤内スペースを示す
5階	フロア全体図
A1:1/200, A3:1/400	



5階 プロット図
5/11 A1:1/50, A3:1/100 (1)



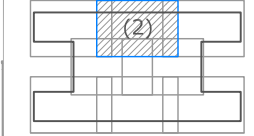
区域別遮断弁
SOV SOV
FL+1500

Auto電力

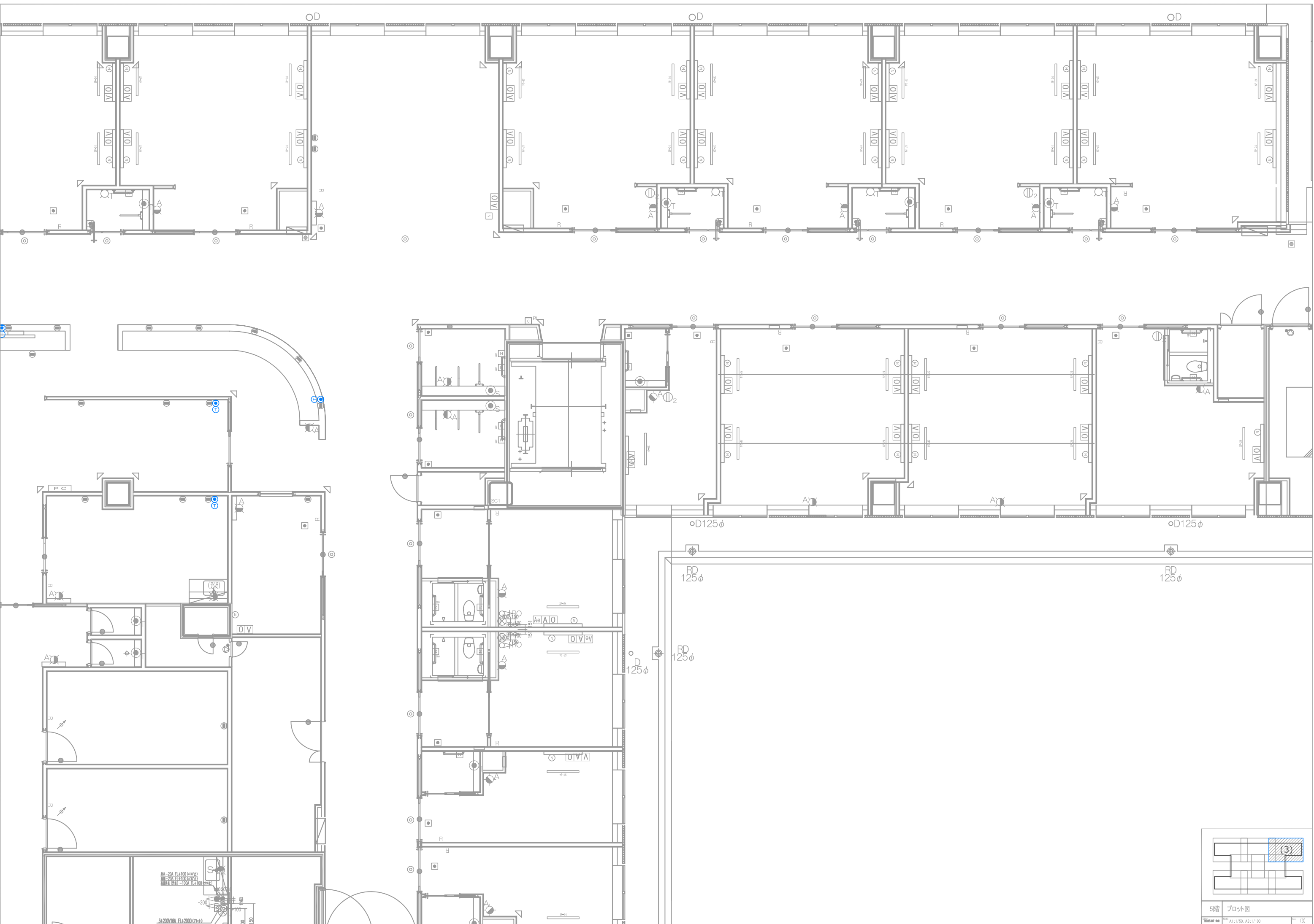
区域別遮断弁
SOV SOV
FL+1500

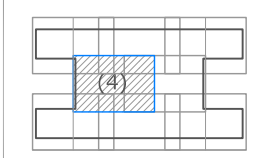
Auto電力

30P

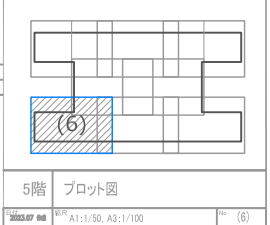
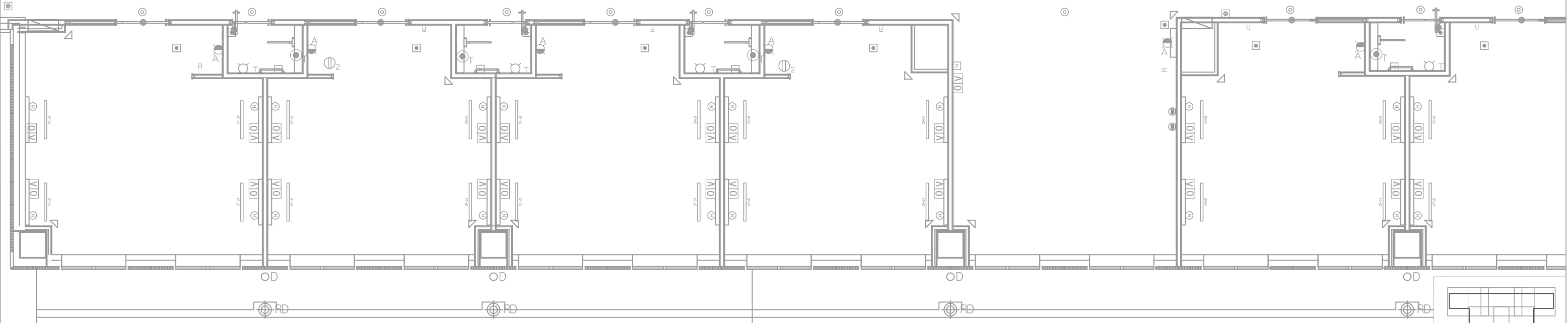
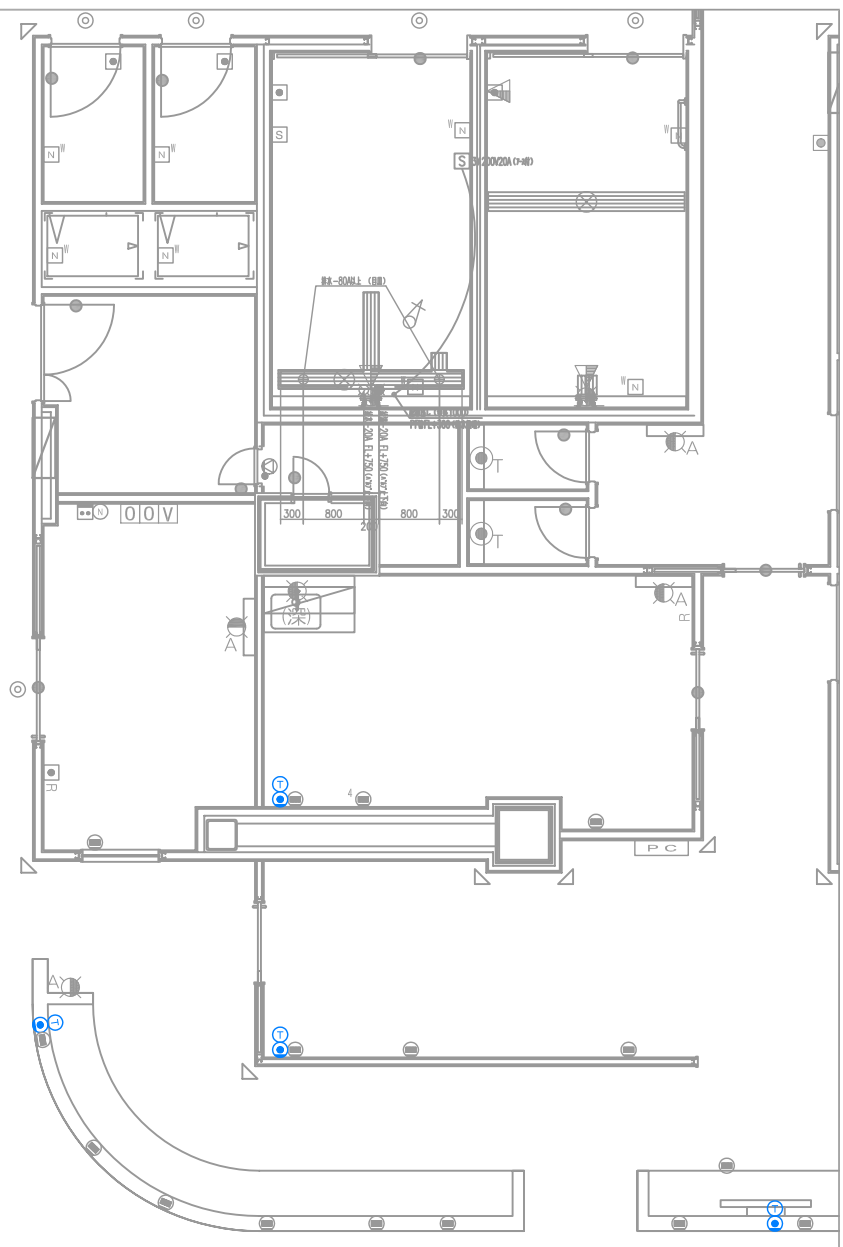
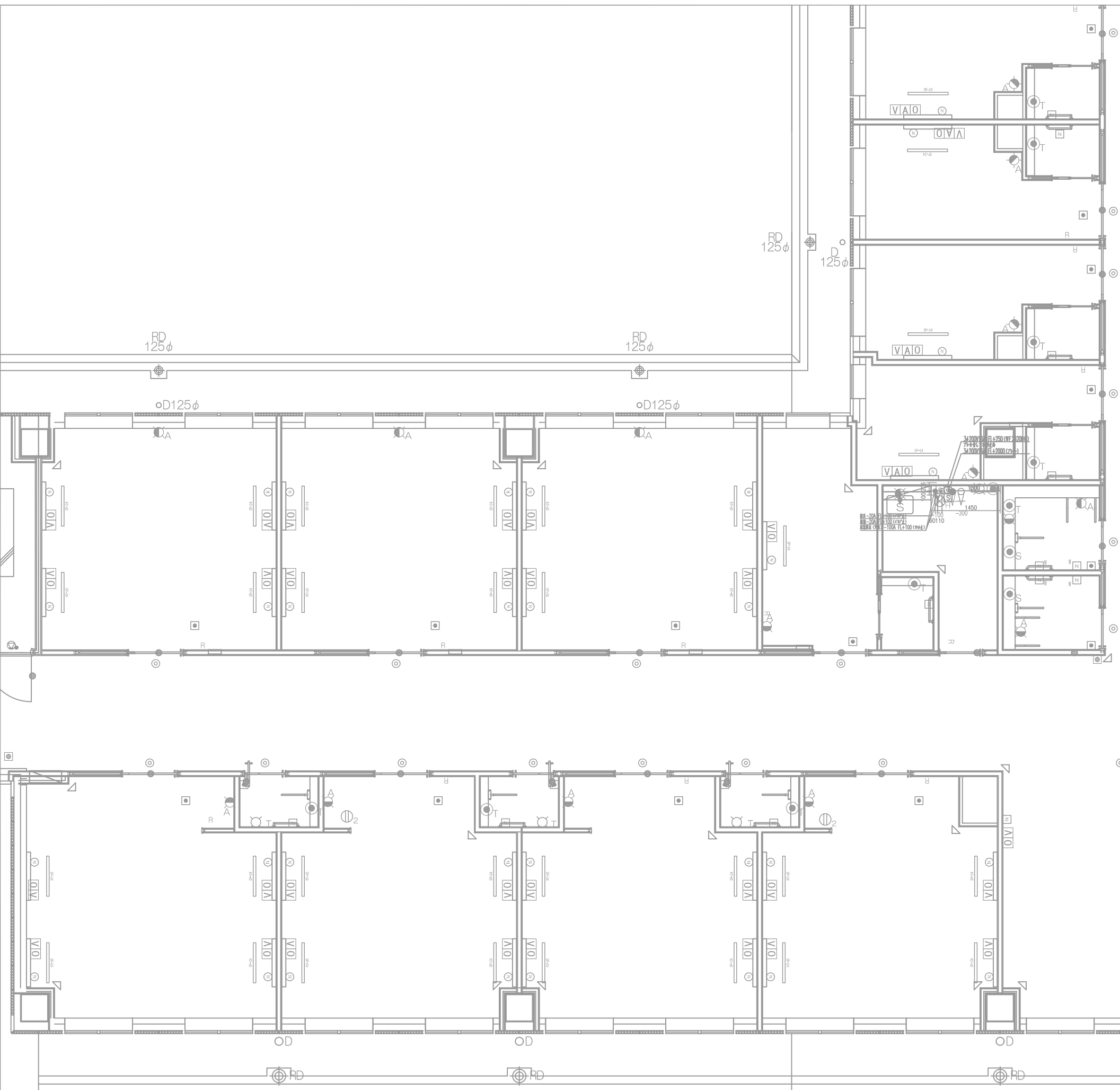


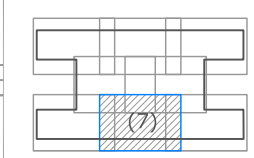
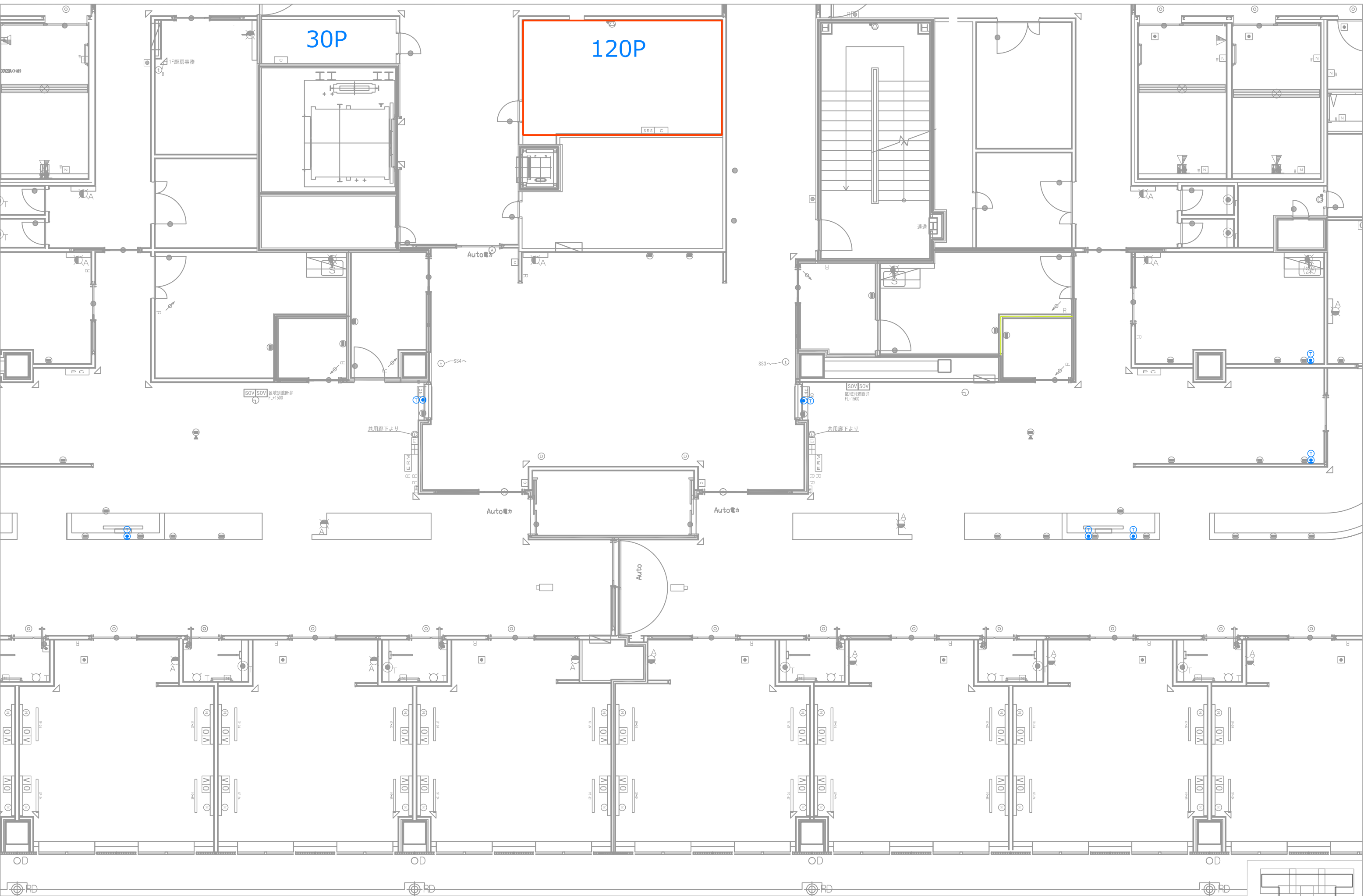
5階 プロット図
A1:1/50, A3:1/100

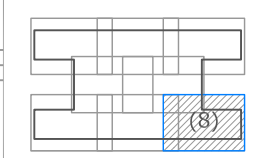
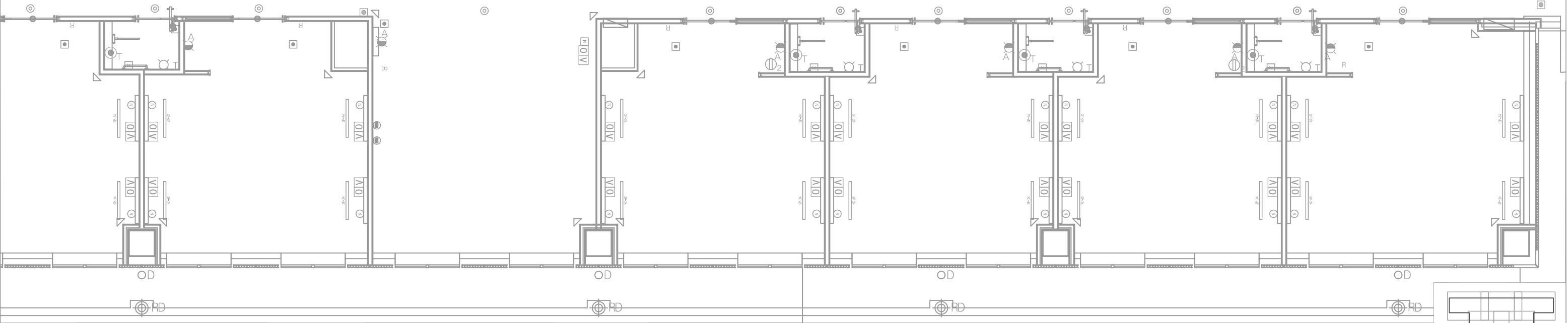
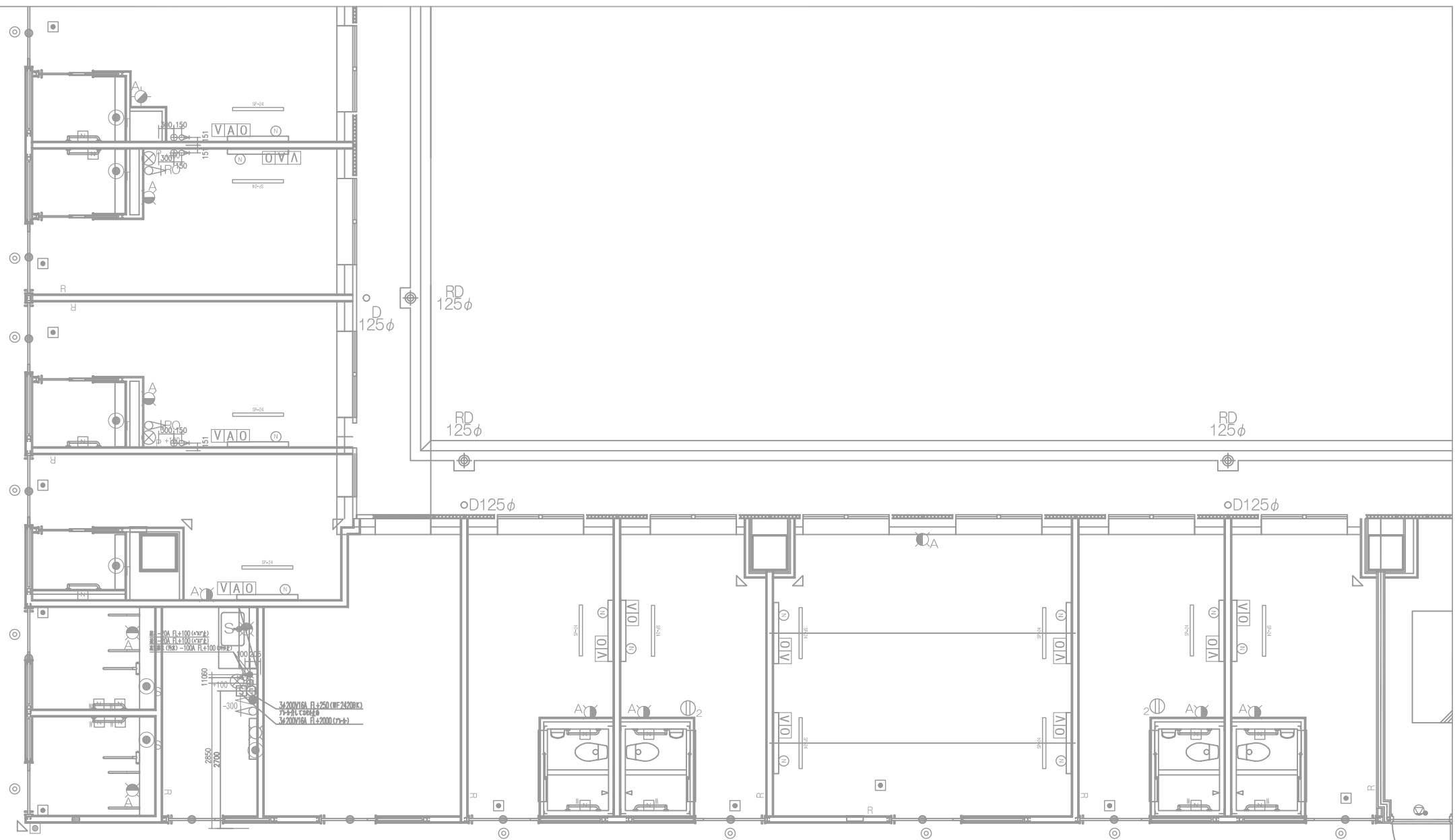
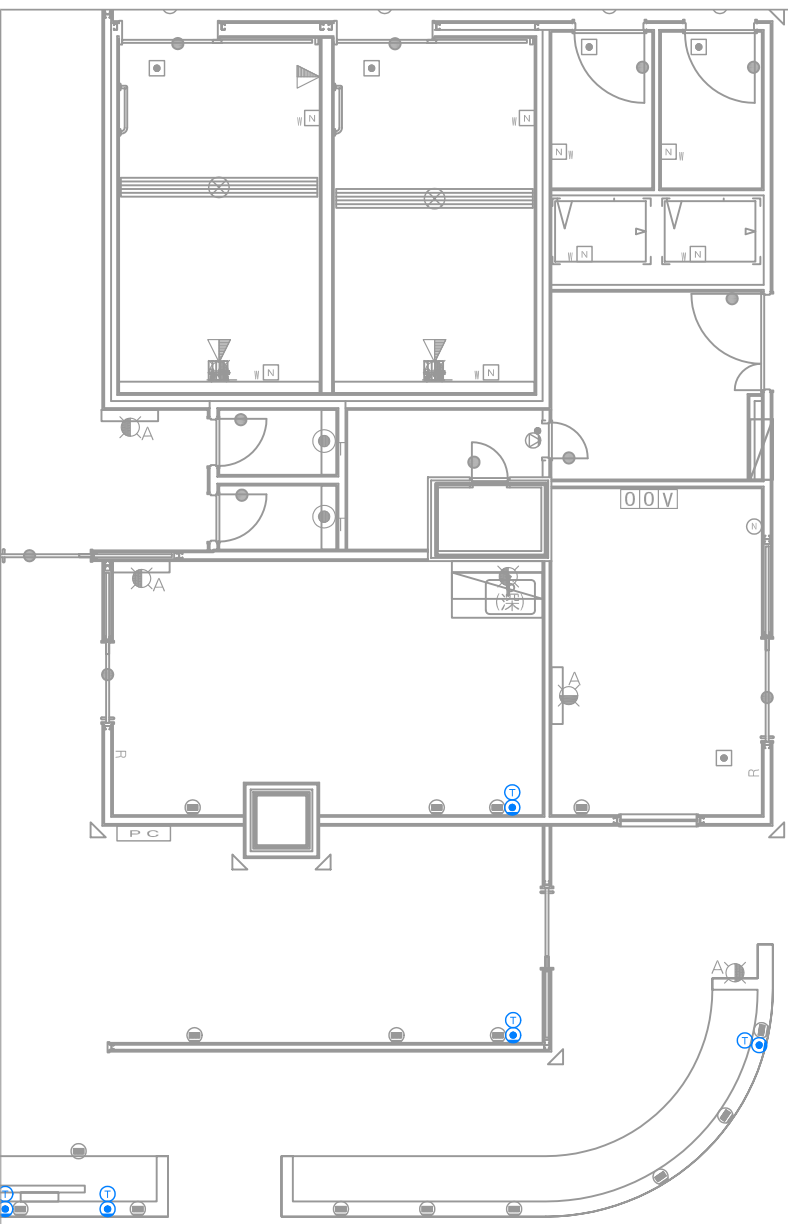






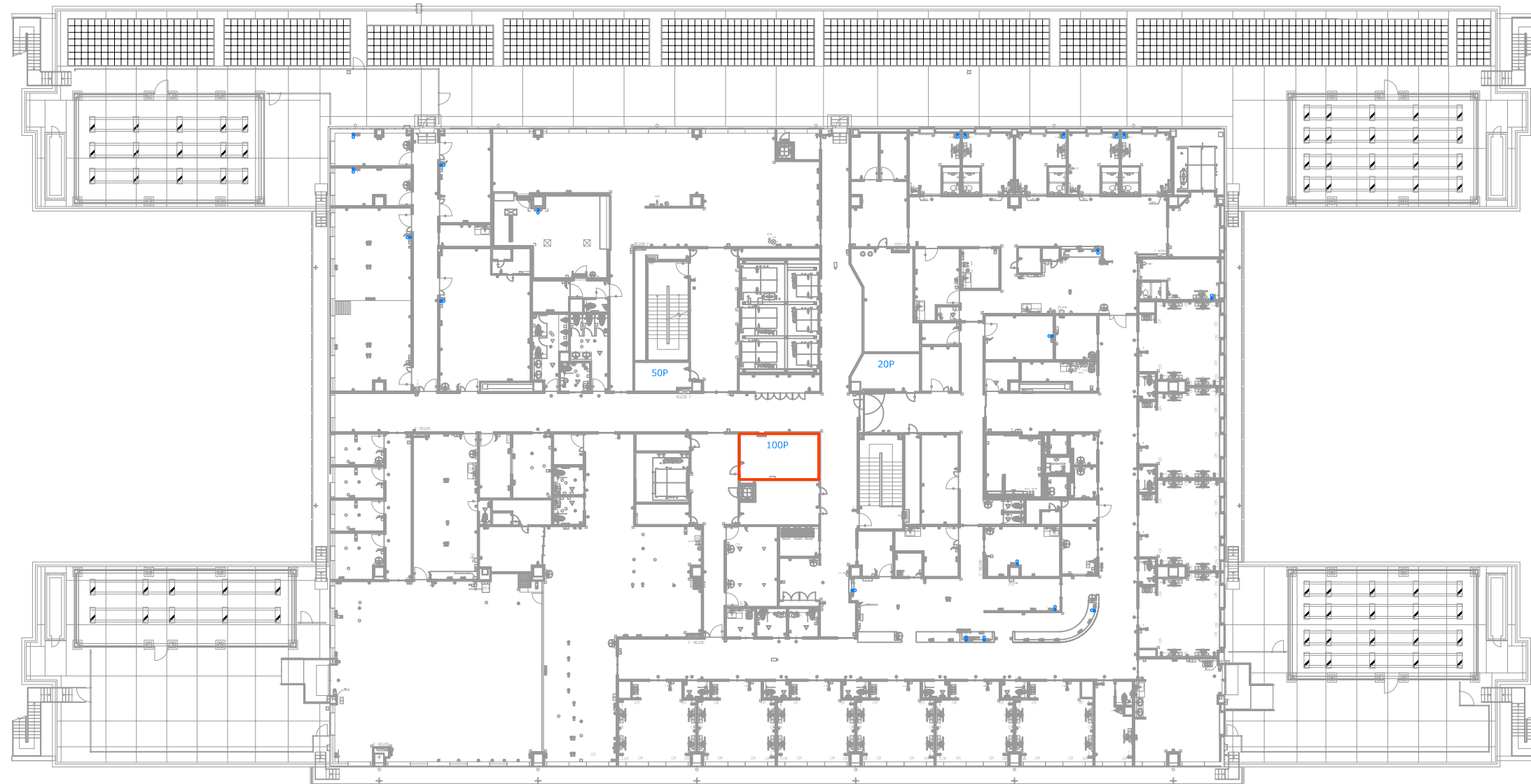




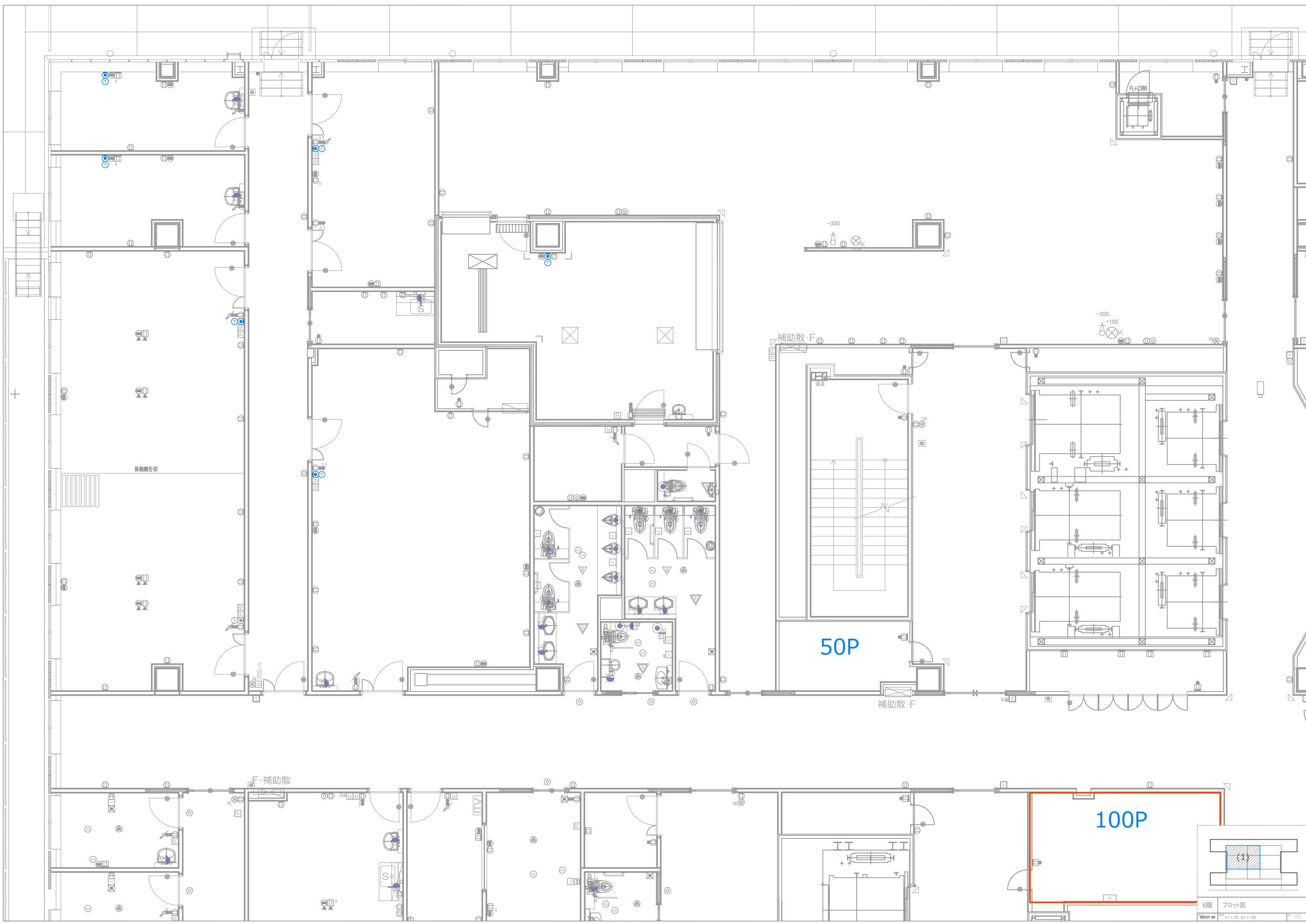


□ は縦ルートとして使用できるEPSを表す。

○OPは建設工事内で設置する端子盤内で、
電話設備用として想定しているスペースを表す。(参考)



凡例	
●	電話用モジュラージャック(壁)
●	電話用モジュラージャック(床)
⊙	内線電話機(一般)
⊙	内線電話機(多機能)
□	縦配線ルート(EPS, MDF, PBX位置)
nP	青数字・Pは端子盤内スペースを示す
6階	フロア全体図
A1-1/200_A3-1/400	



移動機仕切

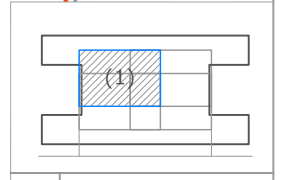
051-1

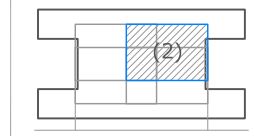
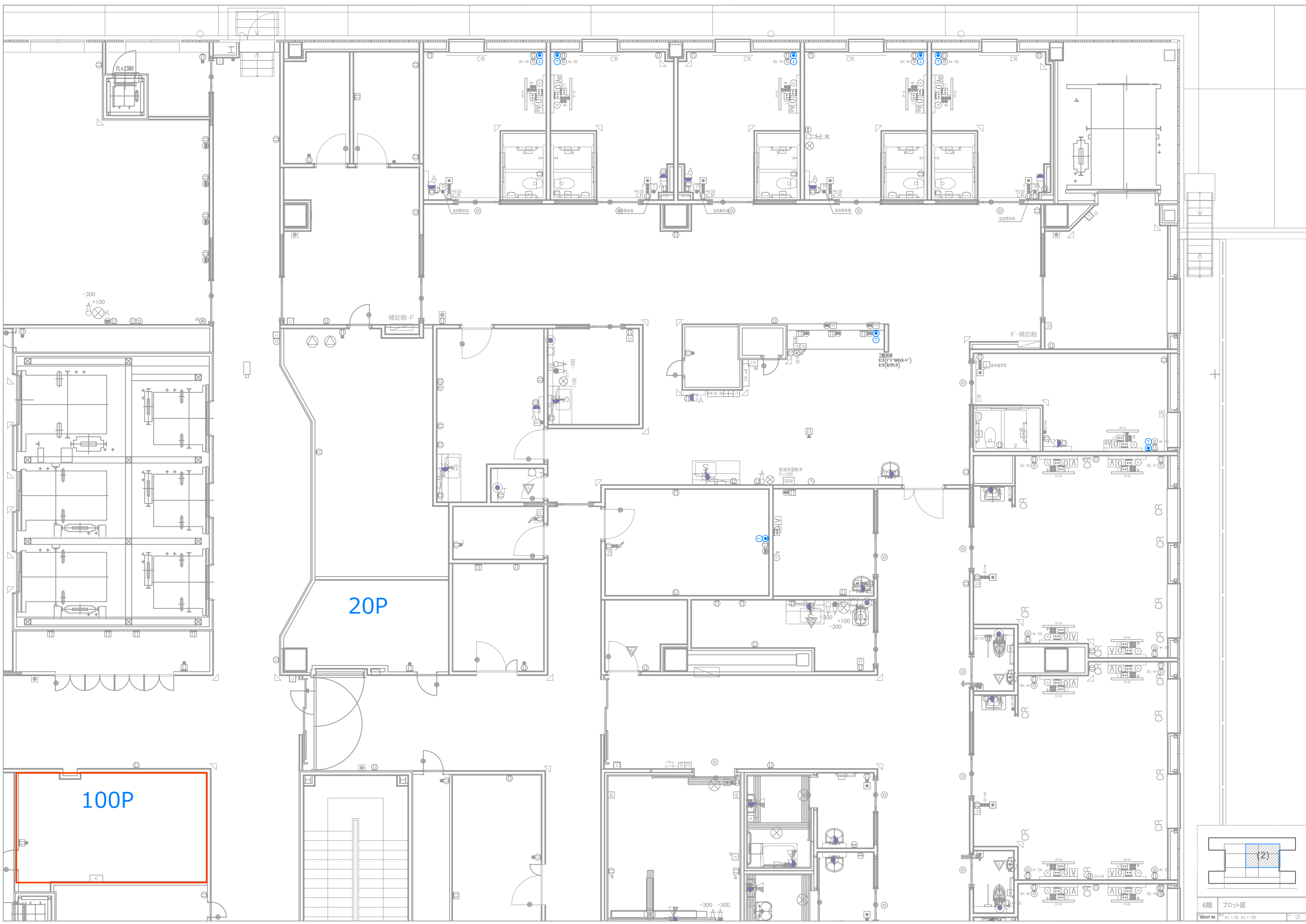
50P

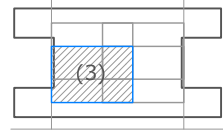
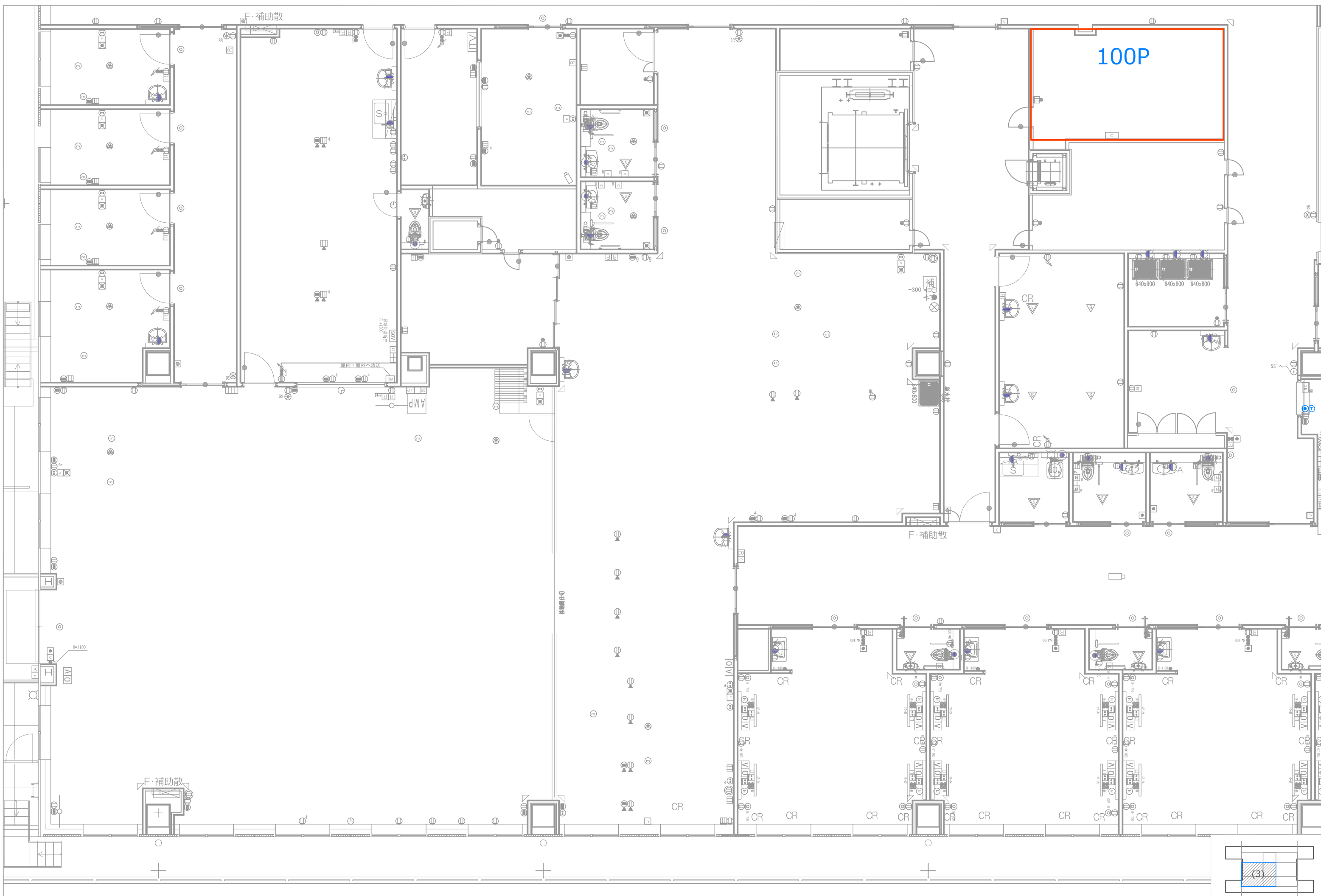
補助散・F

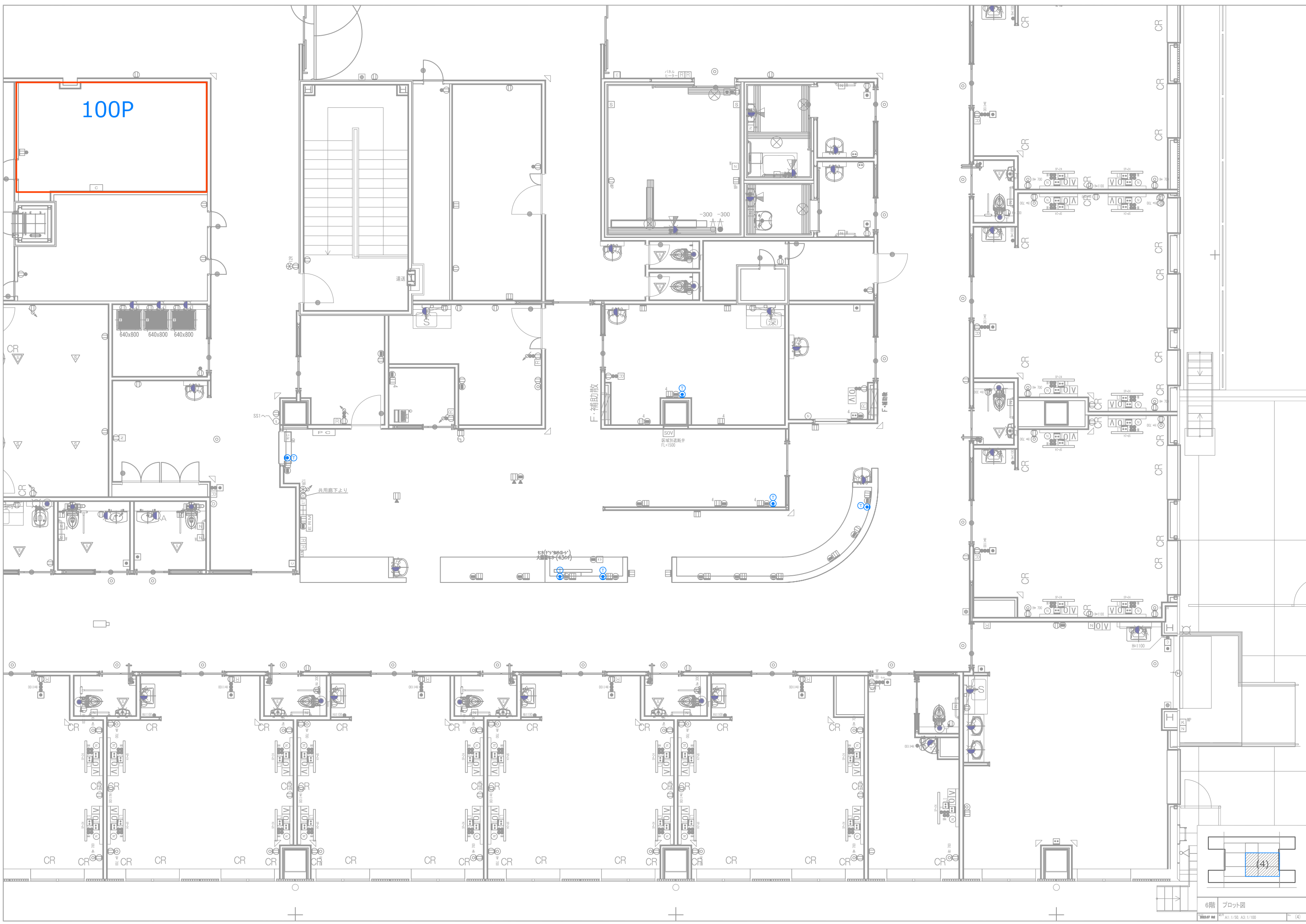
100P

F・補助散









100P

F・補助散
SDV
区域別過断弁
FL+1500